

日本歯科大学 新潟生命歯学部

The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata



2018

2つの歯学部——学生諸君へ



日本歯科大学は、明治40年に創立されました。それから65年後の昭和47年に、第2歯学部として新潟歯学部を増設しました。

明治の当時も昭和の当時も、歯科医師が過少という医療状況にあって、本学は、国民社会の要請に即応したのです。その結果、本学は、2つの歯学部を有する唯一の歯科大学、となりました。

第2歯学部の基本構想は、東京の既存の歯学部とは違う歯学部を造ることでした。そこで、地方都市に新しい特色あるキャンパスをめざして、まだ裏日本といわれていた日本海側の新潟市を選定しました。すでに、上越新幹線の開通計画がありましたので、東京の歯学部と新潟歯学部を結ぶ日帰り圏という立地であることも、選定の理由になりました。

ご覧のとおり、東京の歯学部は皇居と外濠の間に位置する首都の中心地にあります。また新潟歯学部は、政令指定都市の中心地に緑豊かなキャンパスが広がります。

首都東京に憧れをもつ諸君は多いでしょう。一方、ローカル色を好む諸君も少なくありません。東京の歯学部も新潟歯学部も、どちらも魅力あり良い所が沢山あります。

そのいずれが自分に合うか、を判断基準にすることをお勧めします。どちらを選んでも6年後には、飯田橋あるいは新潟市が第2の故郷となるでしょう。

さらには、東京の歯学部で学んでも新潟歯学部で学んでも、諸君は同じ日本歯科大学の卒業生として巣立っていきます。同じ年の卒業生は、東京・新潟ともに同級生なのです。

卒業後には、日本歯科大学卒として日本歯科大学校友会に所属します。そして、同じ釜の飯を食った仲間として、また同じ仕事に携わる職業人として、大きな強い絆で結ばれます。

私は、日本歯科大学を卒業して後悔した人はいない、と信じています。

学校法人 日本歯科大学理事長 日本歯科大学学長

中原 泉

学校法人
日本歯科大学理事長
日本歯科大学学長
中原 泉

中原市五郎茂

歯科医療の新時代をリードする日本歯科大学



校章



シンボルマーク



100周年記念シンボルマーク

歯科界の源流として

日本歯科大学は、中原市五郎によって、明治40年(1907)6月、公立私立歯科医学学校指定規則に基づくわが国最初の歯科医学学校として創立されました。当時、歯科医療は黎明期にあり、「学・技両全にして人格高尚なる歯科医師の養成」を建学の目的としました。そして歯・顎・口腔の医学を教導し、学・術・道を兼ねそなえた歯科医師を輩出し、歯科医学の進展、歯科医療の向上、患者国民の福祉に尽力しました。

私学として創立者の「自主独立」という建学の精神を継承し、平成28年(2016)に創立110周年を迎えました。この110年におよぶ歴史と伝統は、本学がわが国の“歯科界の源流”といわれる由縁であります。

世界最大の歯科大学である

日本歯科大学は、現在、歯科医学の総合的大学として、2つの歯学部を有する



スマートフォンやタブレット端末などでQRコードを読み取ると動画を見ることができます。パンフレット内に数カ所ありますので探してみてください。

動画を
Check!



NIIGATA

新潟生命歯学部

- 新潟病院
- 医科病院
- 先端研究センター
- 図書館
- 医の博物館

新潟生命歯学研究科

新潟短期大学
歯科衛生学科



日本歯科大学生命歯学部

日本歯科大学

TOKYO

生命歯学部

- 附属病院
- 共同利用研究センター
- 図書館
- 口腔リハビリテーション
多摩クリニック

生命歯学研究科

東京短期大学
歯科技工学科
歯科衛生学科



唯一の歯科大学です。東京と新潟の両キャンパスを合わせて、2つの大学院研究科、2つの歯学部、3つの附属病院、2つの短期大学、および博物館を擁し、学生総数約2,000名、専任教職員数約1,000名、および卒業生総数約20,000名を数えます。

本学は、まぎれもなく世界最大の歯科大学であります。

「生命歯学部」のフロントランナーとなった

日本歯科大学は、学部等の名称を『生命歯学部』に変更しました。これは、歯科医学は生命体を学ぶ学問であり、歯科医療は生命体への医行為であることから、生命科学のレベルに相応しいネーミングとして、生命という2字を冠したのです。これによって、歯科学生と歯科医師の意識を改革し、患者国民の歯科に対するイメージを一新することを期しています。

フロントランナーとして投じたこの一石が、歯科界はじめ患者国民の意識革命を促すものと信じています。



日本歯科大学新潟生命歯学部



建学の精神と目的

本学は、その創立以来建学の精神を「自主独立」、学校の目的を「学・技両全にして人格高尚なる歯科医の養成」と定め、百年を超える年月において脈々と継承している。

基本理念

本学は、高等教育機関として、広く知識を授けるとともに、深く歯・顎・口腔の医学を教授研究し、知的、道徳的および応用能力を展開させることを目的とし、もって人類の文化の発展と福祉に寄与し、国民の健康な生活に貢献することを使命とする。

教育目標

1. 幅広い教養と倫理観を持った医療人の育成
2. 問題を発見し解決する能力を持った医療人の育成
3. コミュニケーション能力のすぐれた医療人の育成
4. 歯科医学の最新の知識を生涯学び続ける能力を持った医療人の育成
5. 科学的根拠に立脚した医療を実践できる医療人の育成
6. 専門に偏らない幅広い知識と技能を有する医療人の育成
7. 僻地医療や高齢者の介護福祉など地域医療に貢献できる医療人の育成
8. 口腔疾患を全身的関連で把握することのできる医療人の育成
9. 健康増進と疾病の予防に貢献できる医療人の育成
10. 世界をリードする国際性を有する医療人の育成

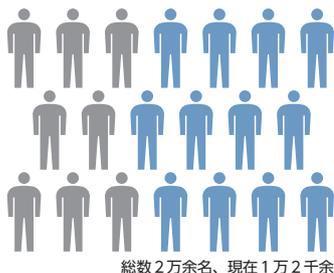
入学者受入方針(アドミッションポリシー)

本学は基本理念と教育の目標を達成するために、十分な学力と高い目標意識を持ち、相手の気持ちを理解できる人間性豊かな人を求めています。

01 世界最大の歯科大学

大学院			2	
歯学部			2	
病院				3
短期大学			2	
博物館			1	

02 世界最多の歯科大学卒業生数



03 わが国歯科大学唯一の三桁の卒業回数



04 わが国唯一の生命歯学部の学部名



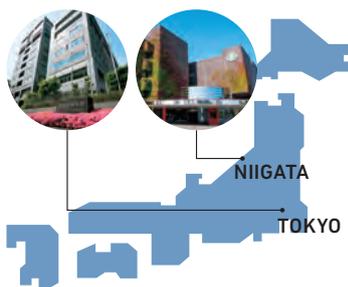
新潟生命歯学部

個性あふれる 伝統の日本歯科大学

さすが
110年の歴史!
オフィサー・ワフが
いっぱいだね。



05 2つの歯学部を有する唯一の単科大学



06 わが国初の歯科医学校

明治39年の旧歯科医師法制定に伴い設立されました。
日本歯科大学の前身、私立共立歯科医学校が創立された東京都千代田区大手町にある「日本歯科大学発祥の地」の碑



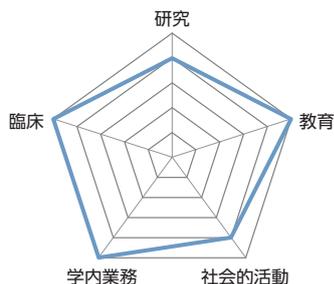
07 東京都の中心・飯田橋に位置する地の利

TOKYO



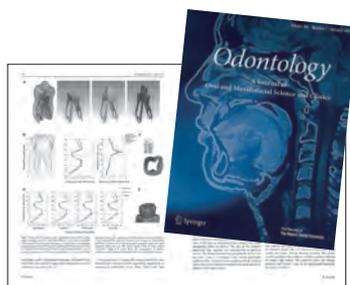
飯田橋

08 本学教員評価法の確立



09 IFを有する国際歯科学術誌『Odontology』の刊行

p.41



10 わが国最古級の大学新聞『日本歯科大学新聞』の刊行

p.41



日本歯科大学新聞創刊号(昭和23年)

11 わが国歯科大学最多、16ヵ国18大学と国際姉妹校提携

p.36



12 プリティッシュコロンビア大学、ワシントン大学と「交換留学」28年間

p.34



カナダ・ウィスラーの冬季五輪モニュメントで

13 わが国歯科大学最多の大学ワークショップ開催

p.46



合同ワークショップ

14 わが国唯一の総合歯科医学辞典『常用歯科辞典』の刊行



15 わが国唯一の公的医学博物館「医の博物館」

p.42
NIIGATA



医の博物館 内部



クリミア戦争下に書かれた
ナイチンゲール直筆の手紙

16 わが国唯一の歯科病院と併設の医科病院

p.25
NIIGATA



新潟医科病院



耳鼻科診療(上) 内科診療(下)

17 わが国唯一の訪問歯科診療科「訪問歯科口腔ケア科」

p.26
NIIGATA



出発前に新潟病院でのミーティング(上)
往診器具を専用車に積み出します(右)

18 私立歯科大学初、附属病院の日本医療機能評価機構の認定

TOKYO



日本歯科大学附属病院

19 わが国唯一の口腔リハビリテーション専門医院「多摩クリニック」

TOKYO



口腔リハビリテーション多摩クリニック



新潟病院訪問歯科口腔ケア科

20 最先端の臨床基礎実習施設

p.28



マルチメディア臨床基礎実習室(新潟生命歯学部)

21 学生実習用患者ロボット「シムロイド」の開発

TOKYO



患者ロボット「シムロイド」

22 歯の幹細胞による歯の再生の研究

TOKYO



歯の体外培養再生

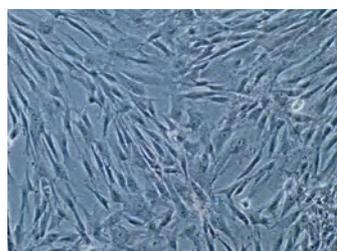
23 私立大学最初の「特定再生医療等委員会」の設置

TOKYO



24 歯髄幹細胞による肝硬変等治療の研究

TOKYO



歯髄幹細胞

25 わが国歯科大学唯一の再生医療のための歯髄細胞バンク設立

TOKYO



細胞培養加工施設

日歯新潟SPIRIT



学ぶ

知識と技術は、車の両輪です。この2つが相まって力を発揮するのです。本学では、6年間の知識の習得を、一般教育系科目、歯科基礎系科目、臨床系科目へとグレードを上げながら、カリキュラムにしながら学びます。知識は技術の裏付けとなるものですから、徹底的に習得することが必要です。学びの環境が整った日歯新潟で学んでみてはいかがでしょうか。

育む

プロフェッションを意識した 歯科医師を目指す

本学は創立以来、自立して歯科医療を担うことができる医療倫理観をそなえた歯科医師の育成に努めています。医学の一領域・人体の健康を担う医療人として、歯だけでなく生命体に対する医療行為として学ぶことに力を入れています。新潟生命歯学部は、6年一貫制のカリキュラム編成にしたがい、一般教育から、基礎、臨床教育へと効率的で整合性のある講義・実習を実施しています。さらに、自己学習能力やコミュニケーションの

能力を高めるために、PBLテュートリアル教育（問題基盤型学習）を積極的に取り入れています。また、第5学年での新潟病院の臨床実習と並行して保健所、福祉施設、保育園でのフィールド実習も行っています。歯学生が医療チームの一員として医療行為の一部を行い、歯学生として責任を負うことによって、歯科医師となるために必要な知識・技能のみならず態度や価値観などプロフェッショナリズムを身につけることができます。



磨く

出会いは、いつも新鮮です。大学に出会い、クラスメートに出会い、教師に出会い、患者さんに出会い……。さまざまな出会いのなかで、豊かな人間性と教養人としての素養を磨き、歯科医師としての優れた見識を養うことが大切です。日歯新潟で過ごす6年間の多くの出会いによって自然と「思いやりの心」が身についていることでしょう。ここには人を育てる素晴らしい環境があります。

繰り返し、根気よく訓練することが技能の習得には欠かせません。講義でしっかり習得した知識が実習をスムーズに運ぶポイントです。よくいわれる、器用とか不器用とかは関係ありません。訓練次第で乗り越えることが可能なのです。できるまで、何度も何度もチャレンジすることで、歯科医師として、人として大切な忍耐力も磨かれます。たゆまぬ努力こそ、歯科医師への早道といえるでしょう。

20年後の歯科界の風を感じる歯科大学



藤井 一維
ふじい かずゆき
日本歯科大学
新潟生命歯学部 部長

新潟生命歯学部は、昭和47年(1972)の増設以降、次々と新しいことに取り組んできました。

歯科病院に全国で唯一併設されている医科病院は、「歯科で臨床医学?」と思われていた時代に全国の歯科大学ではじめて医科病院を開院しました。また、今から30年前、世の中が「これから高齢化社会が来るかもしれない」と思いはじめたものの、「歯医者への訪問診療」など誰も考えもしなかった時代から、在宅往診ケアチーム(現在の訪問歯科口腔ケア科)を行っています。

このように、本学は、常に生命体との関連性や社会の変化に対応できることを念頭におき、6年一貫性教育によるカリキュラムを編成し、口腔と全身を診ることのできる、20年、30年

先の歯科界で生き抜ける歯科医師の養成を目指しています。

特に、世界でも類を見ない超高齢社会を迎えるにあたり、訪問歯科医療や口腔ケアの施行、医師・看護師・薬剤師・介護関係者など歯科医療従事者以外の多職種とも連携して地域包括ケアシステムに順応できる地域密着型の歯科医師の育成を重視しています。また、これからの歯科医師は、子どもから高齢者までの「食」を指導する時代になります。これに対応すべく、昨年、食育・健康科学講座を歯科大学ではじめて開設し、講義に取り入れています。

本学は、社会のニーズが「むし歯を治療する歯科医師」から「健康やかに生きるを守る歯科医師」へと大きく変化している時代に対応する、この変化の風を感じる歯科大学です。



在学生
×
OB
座談会

OBに聞く! 日歯新潟で学ぶということ

入学して2年目に入った齋藤さん、4年目になり目標の歯科医師に近くなってきた田中くん。
2人にアドバイスを送るのは、昨年本学を卒業し、現在日本歯科大学新潟病院で研修歯科医として活躍する城井先生。現役学生のさまざまな悩みや相談にこたえていきます。

歯科医師を目指したきっかけは

齋藤 城井先生は歯科医師になろうと思ったきっかけは何だったのですか？

城井 子どもの頃にむし歯が多くて歯医者さんに通っていた時、怖いし、すごく嫌だったのですが、年齢を重ねるうちに、歯科医にかかっているだけでも歯が悪くなると思うようになり、歯科医の大切さを徐々に認識して、高校1年の頃に歯科医師を目指そうと思いました。田中君と齋藤さんは歯科医師を目指した理由は？

田中 高校3年生で、進路に迷っていた時、歯科医師である父から歯科医師という選択肢もあると言われ、オープンキャンパスにも来てみてこの大学で歯科医師になろうと思いました。また、父も本学出身で現在、日本歯科大学新潟病院に歯科医師として勤めているのも大きかったです。

齋藤 私は小さい頃体が弱く、よく小児科

や整形外科に通っていました。そこで病気やけがを治す医療系の仕事に興味を持ち、医師か歯科医師になりたいと思うようになりました。この大学を選んだ理由は、オープンキャンパスに来た際に、模擬授業や病院見学など内容が充実していて楽しかったからです。本当に楽しくて3回も参加しました(笑)。

田中 3回も参加したの！

齋藤 はい。毎回少しずつ違ったプログラムが用意されていて楽しかったです。本学を目指している学生さんはぜひオープンキャンパスに来ていただきたいです。ところで、城井先生は新潟病院で研修歯科医をされていますが、どのようなことをされているのですか？

城井 歯科医師臨床研修制度というのがあって、歯科医師免許を得たのち1年間歯科医師臨床研修を受けなくてはならないのです。やっていることは患者さんの治療で

す。5年生になると病院実習で患者さんの治療に一部参加するのですが、研修歯科医は自分で治療計画を立てて、治療方針を決定します。ただ、あくまで研修医の立場上自分の判断だけではできないので、指導医の先生と相談して治療していきます。

また、他の大学の研修歯科医の話を知ると、新潟病院での臨床研修は他大学に比べて多くの患者さんを診ることができているようですので、経験を積むのにとってもいい場所だと思います。

田中 職業としての歯科医師はどのようなところが魅力でしょうか？

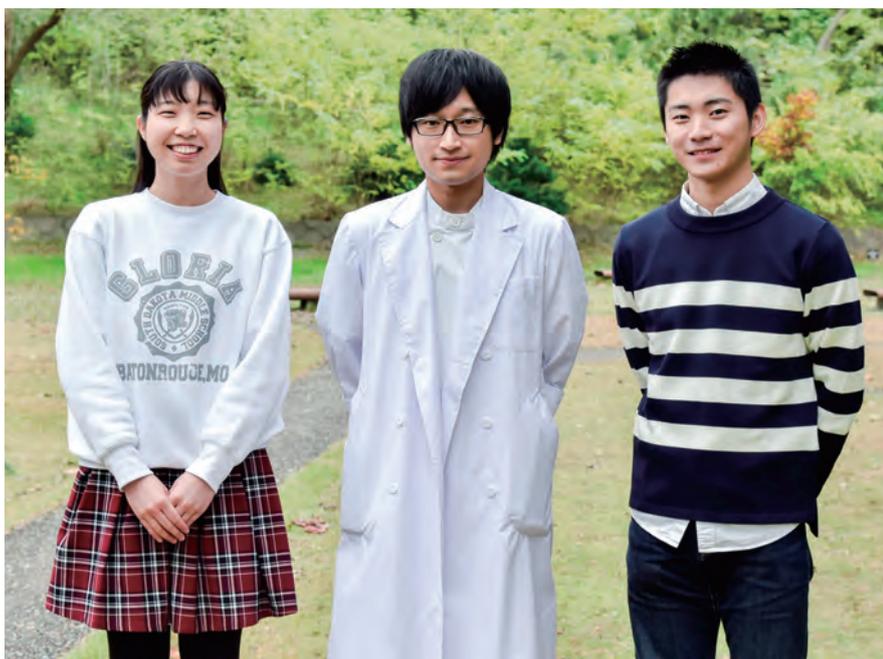
城井 医者は患者さんを治療する際に、薬を使用したりして徐々に治していきますよね。手術をしても傷口が治癒するまで時間がかかります。でも歯科治療は症状をその場で改善できて、その日のうちに患者さんに喜んで帰っていただけることが多くあります。また、食べ物をおいしく食べるということはとても大切なことです。そのため歯を治療し、残すことを手助けできるというのはとてもやりがいがあります。

勉強の悩みそれぞれ

齋藤 1年生の授業は主に一般教養の科目が多く、歯科に関する授業が少なくモチベ

ーションの維持が難しいのですが……？

城井 僕が1年生の頃は人間の基礎を構築する段階だと思って勉強していました。歯科医師は「歯」のことだけを知っていればいいわけではなく、いろいろなことを知っていないと社会に出たときに困ります。また、まれにタービンの回転など、物理が関係する問題が歯科医師国家試験で、それも絶対に落とすといけない必修問題で出題されたこともあります。モチベーションを保つのは難しいかもしれないけれど、がん



歯科医は
やりがいのある
仕事です。



城井 友幸
日本歯科大学
新潟病院研修歯科医
山形県鶴岡市出身

学生生活で
不便は全く
感じません。



田中 章太郎
新潟生命歯学部 4年
新潟県新潟市出身

この大学に
入って本当に
良かったです。



齋藤 渚
新潟生命歯学部 2年
新潟県新潟市出身

ばって勉強しましょう。

田中 3年生になって臨床系の科目が増えてきました。2年生の頃に学んだ解剖学などの歯科基礎系科目が、口腔外科などの臨床系科目にもリンクして出てくるようになりました。その関連付けが難しいのですが何かアドバイスをお願いします。

城井 歯科基礎系科目は膨大な学習量が必要ですし、難しいものも多いから大変だね。もし、基礎科目で穴になっている部分があるのであれば、今のうちからしっかりと埋めていかないといけないです。基礎系科目をしっかり押さえたうえで臨床科目をやると、基礎の中でも大事な部分が見えてくると思います。なので、臨床科目を勉強したら必ず基礎に立ち戻ってみてください。あと、今は教科書上でやっていることなのでイメージがわからないところもあるかもしれないですね。5年生の病院実習で実際の治療の現場を見ていくと、つながってくる部分も出てくるかと思えます。病院実習が始まるまでに、しっかり基礎を構築しておきましょう。

田中 国家試験の成功のポイントは何かありますか？

城井 まずは国家試験がどんなものかを把握すること。国家試験の出題項目は必ずありますので、その概要を把握して勉強した方が効率がいいですね。勉強方法としては、人に教えるというのが一番頭に入りました。自分で調べて、繰り返し教えることで頭にインプットされていきます。僕は6年生の10月には国家試験の勉強はやめて、国家試験対策の問題を筆記形式で2000問ほど作成して、同級生に解かせていました。そのうち10問くらい実際の国家試験で出ましたから楽でしたね。勉強を教え合うのはとても有効だと思います。

田中 ありがとうございます。あと、この

大学で国家試験が受けられると聞いたのですが。

城井 そうなんです。それは大きかったですね。まるで学内試験を受けるかのように国家試験を受けることができます。過度に緊張することなく試験を受けることができました。

日歯新潟の 魅力とは

齋藤 城井先生は学生時代を通して本学のいいところはどんなところだと思われませんか？

城井 授業が充実していたところかな。先生方がまとまったスライドを使って要点をおさえた講義をしてくださったことや、マルチメディア臨床基礎実習室などの施設も充実しているよね。

田中 臨床実習室は1人に1台ずつ最先端の実習機が備わっていていいですね。またその臨床実習では先生もたくさんいらっしゃいますし、外部の開業している先生も指導にいらして、貴重なお話も聞けたことはとても良かったです。

齋藤 私はこの大学は、同級生や先輩後輩などのつながりがすごく強い印象があります。同級生は70人くらいいますが、だいたい顔と名前は一致しますね。

城井 そうだね、本学はキャンパスが6年間同じで、各学年の教室も近いから先輩・後輩とコミュニケーションもとりやすいので、つながりは自然と強くなるよね。

齋藤 ところで、部活やバイトについてはどう思いますか？

城井 部活は先輩や後輩とのつながりが持てますし、勉強の息抜きにもなるのでいいと思います。バイトは僕もしていましたが、学年が上がってくると実習などでなかなかできなくなってきました。ただ、時間があるのであれば、人生経験ですのでもいいと思

いますよ。

田中 城井先生は将来どんな歯科医になりたいですか？

城井 これからの歯科医師は「歯」だけを診ればいいという時代ではなくなってきていますので、全身管理のできる歯科医師になりたいと思っています。齋藤さんと田中くんはどんな歯科医になりたいとかはあるのかな？

齋藤 私は病院見学をする授業で矯正歯科を見学して興味を持ちました。漠然とですが矯正歯科をやってみたいと思っています。

城井 矯正だと大学院に行って研究するのが一般的な。もしくは矯正歯科専門の病院で経験を積むという方法もあるね。

田中 将来は開業して、「ゆりかごから墓場まで」の言葉通り、患者さんの一生をお手伝いできる歯科医師になりたいです。

城井 現代の高齢化した社会では、地域医療が一番重要視されています。研究も大事だけど地域貢献することは今の時代、そしてこれからはなおさら重要になってきますので、ぜひ頑張ってください。では最後にこれから後輩になるかもしれない受験生にひと言。

齋藤 入学してから毎日充実した生活を送っています。この大学に入って本当に良かったと思っていますので本学と一緒に歯科医師を目指しましょう！

田中 先生方や先輩方は優しい方ばかりで、学生生活で不便に感じることは全くありません。歯科医師になるという意識があれば歯科医師へと導いてくれる大学だと思います。

城井 歯科医師はやりがいのある仕事です。本学は歯科医師になるために必要なものがすべてそろっています。ぜひ日本歯科大学新潟生命歯学部で歯科医師を目指していただきたいと思います。

新潟で学ぶ 日歯大で学ぶ 学びの理想がここにある

教育、施設、環境、臨床、研究……など、日本歯科大学新潟生命歯学部の魅力は数多くあります。学びの理想、新潟生命歯学部のおもな特長をご紹介します。

1

充実した臨床研修の場——新潟病院・医科病院

日本歯科大学新潟生命歯学部キャンパスには、新潟病院と医科病院があります。新潟病院は歯、顎、口腔の総合医療施設です。医科病院は、内科、外科、耳鼻咽喉科があり、新潟病院と同様に入院施設も備えます。本学の学生は、第5学年における臨床実習で新潟病院はもちろん、医科病院でも実習があります。近年の歯科分野は口腔だけでなく全身にも多く関係します。このような時代に即した臨床実習が行えるのは新潟生命歯学部の大きな特長となっています。

▶▶▶ p24-25

第5学年の臨床実習では、東京の生命歯学部とも交流があり、新潟の学生は東京の附属病院で、東京の学生は新潟の新潟病院、医科病院で実習を行います。

▶▶▶ p23



新潟病院で実習する東京の学生



新潟病院での手術見学



新潟病院



医科病院



医科病院での内視鏡検査見学

2

在宅診療の先駆け

新潟病院では、開院以来地域歯科医療の拡充に務めてきました。寝たきりなどの事情で来院できない高齢者や障害者を対象として、1987年から全国歯科大学に先駆けて「訪問歯科診療」を行っています。本学の学生も、チームの一員として参加し各家庭や施設をまわり、在宅歯科医療の重要性を学びます。まだ記憶にも新しい2011年3月の東日本大震災ではいち早く被災地に医員を派遣し、口腔ケア支援活動や亡くなられた方の歯科的身元確認にあたりました。

▶▶▶ p26-27



訪問歯科診療

3 学習に適したさまざまな施設

新潟生命歯学部校内には、いたるところに洗練された学びの環境があります。最新のIT機器やシステムを備えたマルチメディア臨床基礎実習室は第1学年から実習で使用します。自習の場としても、図書館や放課後の教室はもとより、ITセンター、学習室、セミナー室、レストラン(GAKUSHOKU)やロビーなどでも夜遅くまで学生たちが学んでいます。

>>> p28-31



ITセンター



マルチメディア臨床基礎実習室

4 安心・安全な女子寮も完備

大学から徒歩5分という絶好のロケーションに新潟生命歯学部新潟寮(女子寮)があります。オートロックで管理人さんも常駐していますのでセキュリティ面もバッチリです。先輩も同期も歯科医師を目指すという目標を持った学生同士、ときに競い合い、ときに教え合い、ときに励ましあいながらともに学生生活を過ごします。歯科大学ならではの技工室も完備しています。女子寮ですので、もちろん女性のみ入寮可です。

>>> p32



新潟女子寮

5 国際交流を重視

日本歯科大学には世界に18の姉妹校・協定校があります。特にカナダにあるブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)とは積極的に交流を行っています。ほかにも、台湾の中山医学大学、タイのマヒドン大学、中国の四川大学華西口腔医学院などとも盛んに交流しています。また、IUSOH(口腔保健のための国際姉妹校連合)を結成し、グローバルな学術展開を行っています。

>>> p34-37



UBC(カナダ)への交換留学



中山医学大学(台湾)への交換留学

6 国内唯一の医学博物館

医の博物館は、日本初の、また唯一の医学博物館として平成元年(1989)9月に開館しました。歴史的資料(史料)を通じて医学史を教育研究し、史料を一般公開することにより、学術文化に寄与することを目的としています。歯科のみならず、医学や薬学に関する史料(15世紀から現在に至る東西の古医書、浮世絵、医療器械器具、薬看板、印籠など)約5,000点を展示、保管しています。第1学年の授業では、博物館見学もあります。

>>> p42

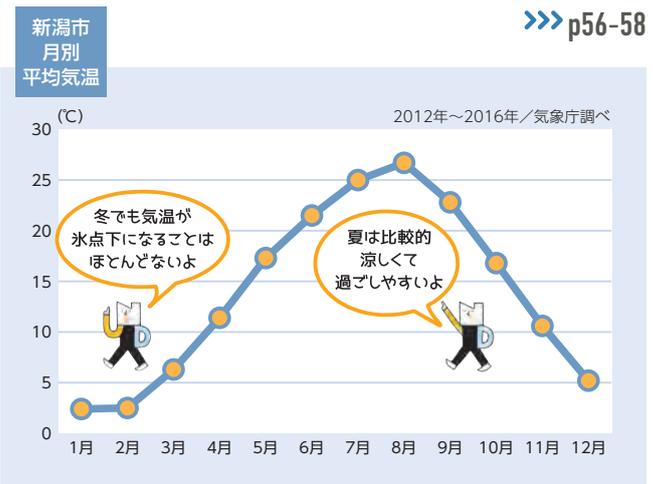


医の博物館

7 魅力あふれる都市、新潟

日本海側最大の都市新潟。なかでも日本歯科大学新潟生命歯学部キャンパスは、新潟市中央区の緑も多く残る住宅街にあります。新潟駅周辺は大型店舗やファッションビルなどが並び、多くの人でにぎわっています。交通のアクセスも良く、東京までは新幹線で約2時間、沖縄や北海道にも新潟空港から直行便があるので短時間で行き来できます。新潟市内は気候も穏やかで、1、2月でも氷点下になることはほぼなく、雪も少なく、住みやすい環境です。さらに、新潟県内にはちょっと足を伸ばせば魅力的な観光スポットも多くあり、冬にはウィンタースポーツも気軽に楽しめます。

>>> p56-58



新潟まつり



ウィンタースポーツも楽しめる

新潟生命歯学部 の 6 年間

歯学部 の 6 年間 は、知識 の習得、技術 の習得 はさることながら、全人的医療、患者さん の立場 にたった心ある医療人 であるために 不可欠なコミュニケーション教育 を重視 しています。

医療人 初期教育 と語学教育、PBL テュートリアル教育 を行っています。

基礎系 の歯学教育 を中心に、理系 の選択科目 や臨床心理学、さらに国際性を有する医療人 を育成 するため、医療英語・英語会話教育 を行っています。

基礎系 および臨床系 の科目 で構成され、関連領域 を統合 して学ぶことを主としたPBL テュートリアル教育 も行っています。

臨床系 の歯学教育 を中心として、さらに医療論理 や医療法律学、隣接科学 も学び 歯科医療 コミュニケーション の実習 も行っています。

1 学年

- 熱と物質の物理
- 生体物質の化学
- 細胞の生物学
- 基礎科学
- 自然現象の数学
- 自然科学実習
- まとめ
- 総合英語
- 実用医学英語 I
- 基礎独語
- プロフェッション
- 熱と物質の物理 (補習と演習)
- 生体物質の化学 (補習と演習)
- 細胞の生物学 (補習と演習)
- 情報科学の実習
- 国語表現法
- 歯科医学入門演習 (PBL)
- 社会学
- 経済学
- ドイツの生活と情報
- 青年心理学
- 生活と環境
- 医学概論・歯科医学史
- ファンダメンタルスキル実習 I・II
- ヒトの一生
- 臨床から振り返る基礎学
- 健康科学
- 材料科学
- 早期臨床実習 I

- 一般教育系科目
- 歯科基礎系科目
- 臨床系科目

2 学年

- 実用医学英語 II
- 英語会話 (Conversational English)
- 臨床心理学
- 原子核と放射線
- 物質の構造と反応
- 生命の連続性と遺伝子
- 生化学
- 解剖学
- 解剖学実習
- 生理学
- 感染微生物学
- 口腔解剖学
- 口腔解剖学実習
- 発生学
- 人類学
- 組織学
- 口腔組織学
- 薬物療法学
- 生体機能調節学
- 社会歯科入門
- 基礎口腔保健学
- 病理学
- 歯科薬物療法学
- 歯科理工学
- 歯科理工学実習
- 医療統計学
- 唾液と唾液腺
- 基礎歯科医学補講 I・II
- 口腔生化学
- 専門歯科治療概論
- 顎口腔運動制御学
- 健康科学 II

3 学年

- 歯科理工学
- 分子生命科学実習
- 組織・口腔組織学実習
- 生理学実習
- 生体防御学
- 感染微生物学・生体防御学実習
- 口腔病理学
- 歯科薬物療法学実習
- 地域口腔保健学
- 口腔保健学実習
- 病理診断学実習
- 口腔腫瘍学
- 歯科症候学演習 (PBL)
- 早期臨床実習 II
- 歯科矯正学
- 歯科矯正学実習
- 小児歯科学
- 歯内療法学
- 顎口腔機能診断学
- 顎口腔機能診断学実習
- 口腔顎顔面外科学
- ヒトと放射線
- 画像検査の基礎と応用
- 歯冠補綴架工義歯学
- 全部床義歯補綴学
- 部分床義歯補綴学
- 保存修復学
- 歯周疾患治療学

4 学年

- 歯科法医学
- 医療倫理
- 医療法律学
- 歯科医療コミュニケーション実習
- 医療情報・医療管理学
- 歯科薬理学
- 小児歯科学
- 小児歯科学実習
- 口腔顎顔面外科学
- 口腔顎顔面外科診断治療学
- 部分床義歯補綴学
- 部分床義歯補綴学実習
- 歯科麻酔と救急処置
- 歯周疾患治療学実習
- 全部床義歯補綴学実習
- 歯冠補綴架工義歯学
- 歯冠補綴架工義歯学実習
- 口腔顎顔面外科手術学
- 口腔外科学・全身管理学実習
- 保存修復学実習
- 歯内療法学実習
- 高齢者歯科学
- 障害者歯科学
- 歯性感染症
- 顎咬合診断・口腔インプラント学
- 口腔インプラント学実習
- 歯科医のための内科学
- 外科学
- 耳鼻咽喉科学
- 歯科心身医学
- 臨床診査・検査学



新潟病院では、各科をローテーション方式でまわり、きめ細やかな実習を行います。総合診療科では診療事務も担当することで、一般歯科、診療の基本的原理を理解し、基本的臨床能力を習得します。医科病院では、内科、外科、耳鼻咽喉科の各科で臨床実習があり、全身を学ぶ貴重な機会があります。また、診療問題の解決方法を学ぶPBL、TBL教育も行っています。

5年間で学んだ歯科基礎系科目と臨床系科目を統合し、再確認します。そして歯科医師として必要な知識と技術を身につけ、歯科医師国家試験にそなえます。



歯科医師
大学院

臨床研修

国家試験



5 学年

■臨床(病院)実習



6 学年

- 総合科目①
- 総合科目②
- 総合科目③



PBLを重視

Problem Based Learning



PBLは問題基盤型学習と訳され、少人数制で行われ、学生が自力で学習課題を発見し、それを自学自習によって解決する訓練をすることが目的です。本学では平成16年度より「PBLチュートリアル」として全国の歯学部にも先駆けて実施しています。本学のカリキュラムでは、第1学年の歯科医学入門演習と第3学年の歯科症候学演習でPBLチュートリアル教育を行っています。

TBLも採用

Team Based Learning



本学ではPBLに加え、TBLも授業で採用しています。TBLは少人数制のPBLを広い教室などで一斉に行うものですが、PBLと同様に自主的な学習が可能な授業形態で、より専門性の高いチューターのもと問題解決型の学習を行います。

BEST TEACHER

ベストティーチャー賞受賞

物理学

小野 裕明 准教授
おの ひろあき



本学では講義ごとに学生授業評価アンケートを取って、教員に対する評価結果をフィードバックして、講義の改善などに役立てています。

毎年上位の教員にはベストレクチャー賞を付与し、3年間の平均評価によってベストティーチャー賞を東京校・新潟校で1名ずつノミネートしています。

今回ベストティーチャー賞を拝受することができましたが、学生の評価やコメントには、まだまだ講義の改善を求める意見もあります。講義の内容を修正しながら、より分かりやすく、役に立つ物理の講義を行っていただきたいと思います。

特に、高校で物理を履修してこなかった学生や、高校の物理を履修して挫折感や拒否感を抱いている学生に対しても、興味を持ってもらえるように、さまざまなデジタル資料や実演などを通じて歯科医学や実生活に通じる物理学の講義を行っていきたいと思います。

学生によるアンケート結果から、過去3年間で最も評価の高かった教員に対しベストティーチャー賞を授与しています。

ここからはじまる歯科医師への道



稲辺 勝登

新潟生命歯学部2年
新潟県新潟市出身

1 学年前期では、病院内で実際に診療に使用している器具を用いて歯のクリーニングや歯型をとるなどの早期臨床実習を行います。これで一気に歯科学生としての探究心の向上につながります。さらに、本学附属病院の現役教授をはじめとしたさまざまな講師の先生がいらっしゃる臨床講義では、1年目から先進歯科医療を学べるカリキュラムが組み込まれ基礎的知識を確実に身につけることが可能です。

私は化学に強い興味を持ち、特に材料科学の講義が毎週の楽しみです。放課後はロビーや教室で友達と復習をして理解を深めています。本学は歯科医としての階段を1歩1歩着実にステップアップできる環境が整っています。あとは自分の目標へ向かってのやる気のみです。

部活動はバレーボール部に所属しています。先生方や先輩方だけでなく、合宿などを通して東京校とも交流があり、さまざまなコミュニケーションを通して社会規範を学ぶことができます。キャンパス内には学食があり、特に日替わりランチはお得感もあっていつもおいしいです。学年は90人ほどで比較的少人数なため、和気あいあいとしていて大学に行くのが毎日楽しみです。



歯科医学入門演習 (PBL)



熱と物質の物理

▼1年生から社会で活躍する歯科医師の先生方の話を聞き、プロフェッショナリズムについて議論することで歯科医師の社会的使命を認知し、職責を自覚します。



プロフェッション

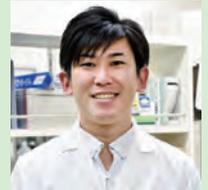


英語会話



細胞の生物学

サポーターからのメッセージ



第1学年サポーター
清水 豊 講師
しみず ゆたか
新潟病院総合診療科

私たちは、第1学年に対して主に生活面でのサポートを行っています。大学生になると生活環境がこれまでと大きく変わります。1人暮らしをスタートする学生が多く、初めてのことばかりです。そこで、朝はきちんと起きられるか、食事はしっかりととれているか、講義・実習についてはいけているか、友達や先輩との関係は良好かなど、連絡や面談を通じて学生の状況を把握しています。また、挨拶や目上の人に対する言葉遣いなど、一般的なマナーやコミュニケーションについてアドバイスをすることもあります。

第1学年は6年間の歯学部学生生活の礎となる学年です。困ったときや悩んだとき、どんなに些細なことであっても私たちサポーターに相談してください。学生生活が有意義なものとなるように、身近な存在としてサポートしていきたいと思っています。

サポーター制度……第1、第2学年の期間、6～8名の学生に対し、1名のサポーター（臨床系若手教員）を配し、就学中の勉学・生活両面のサポートを行っています。

医療人としての豊かな人間性を育む

大学に入学してまず学ぶのは、一般教育系科目。幅広い教養に裏打ちされた豊かで個性豊かな人間性を養い、歯科医学を学ぶために必要な知識を習得します。

第1学年から第2学年にかけて、医療人初期教育、人文・社会科学、自然科学、語学教育、情報科学の5項目を、効率よく編成された時間割にしたがって、週5日間にわたって学びます。

さらに、診療、研究で使用されるコンピュータ技術、ネットワークについての基礎的な理解をするためにコンピュータ実習も行われます。

第1学年はクラス別編成で少人数授業が行われ、学生間の交流も盛んです。

一般教育系教授

鈴木 常夫 化学[理学博士]

長田 敬五 初年次教育担当
[教育学修士・博士(水産学)]

講義と実習で歯科医学の基礎を構築



竹本 瑞季
たけもと みずき
新潟生命歯学部3年
新潟県新潟市出身

第2学年では歯科基礎系科目の講義や歯科理工学、解剖学などの、歯科を身につけるために必要なさまざまな実習を行います。

第1学年の頃とは違い歯科の専門科目が増えるため、自分が歯科学生なのだという自覚を強く持つようになります。また、解剖学実習を通して、医療人としての意識がより高まりました。

第2学年では歯科の専門科目が増えて勉強も大変になりますが、それぞれの講義の先生方が分かるまで丁寧に優しく教えてくださるので、しっかり理解しながら学習を進めていくことができます。また、分からないところは友達と教え合い、助け合いながら勉強するなどして、充実した学習ができていると感じています。

部活動はワンダーフォーゲル部に所属しています。ワンダーフォーゲル部では登山やキャンプなど毎月さまざまな活動があり、同期や後輩、先輩方と楽しく活動しています。



ファンダメンタルスキル実習 I



ファンダメンタルスキル実習 II

◀▶ファンダメンタルスキル実習はI(コミュニケーションスキル)とII(ハンドスキル)があり、歯科の基礎となる実習を第1学年から行っています。



歯科医学入門演習(TBL)



口腔解剖学実習



口腔腫瘍学



歯科理工学実習

サポーターからの
メッセージ



第2学年サポーター
石塚 由香李 助教
いじつか ゆかり
新潟病院
歯科麻酔・全身管理科

第2学年は歯学の専門知識との出会いがあります。第3学年以降の学びの土台となる、医学・歯学の専門基礎知識を身につけます。

歯科基礎系科目で、1年に学んだことに基づき、人体の細胞レベルから組織レベルへと、全身や歯、顎、顔面などの構造および機能について学修します。科目数が増えるため、毎日の予習・復習や定期試験に向けての早めの準備が必要となります。月に一回程度面談や連絡をとり、勉強の計画や将来について、話をしていきます。

勉学や生活面でのサポートを行っていますが、歯科医師を目指す6年間の学生生活をより良いものになるようなアドバイスができればと考えております。

歯科医療の基礎を徹底して学ぶ

歯科基礎系科目では、歯科医学の専門的知識をより深く追求します。授業は、講義と実習がセットになって行われ、実習では、教員の数もより多く、きめ細かな指導が特長です。これらを通じて、これからの歯科医療人としての見識と、幅広い知識と技術の習得を目標としています。

第1学年から第3学年にかけて、3つのジャンルの種々の科目を履修します。例えば、「口腔保健学」では、健康の概念、健康と社会・環境、予防と健康管理について学びます。「分子生命科学」では、基礎的な分子生命科学と口腔生化学分野の講義と実習を中心に学びます。「材料科学・歯科技術工学」では、歯科材料の使用工程と基本的な取り扱い方法や歯科修復や治療に使用される材料について基本的使用方法を習得します。

歯科基礎系教授

影山 幾男	解剖学1 [医学博士]
笹川 一郎	解剖学1 [歯学博士]
石山 巴喜夫	解剖学2 [歯学博士]
佐藤 義英	生理学 [歯学博士]
岡田 康男	病理学 [歯学博士]
葛城 啓彰	微生物学 [歯学博士]
仲村健二郎	薬理学 [歯学博士]
小松崎 明	衛生学 [歯学博士]
宮川 行男	歯科理工学 [歯学博士]
中原 賢	顎顔面骨臨床応用学 [歯学博士]

多くの実習でスキルアップをはかる



平林 大樹
ひらばやし まさき
新潟生命歯学部5年
群馬県前橋市出身

第4学年になると臨床系の科目や実習がぐっと増えて、歯科医師になるために必要なさまざまな知識や技術を習得するという実感が湧いてきます。

特に第4学年では、第5学年の病院実習に進むために知識と技術を確認する、共用試験(CBT、OSCE)が行われるため、勉強も大変になります。

マルチメディア臨床基礎実習室では、実際の診療を行うために必要な技術の向上やコミュニケーションスキルの向上のための実習の他に、インプラントや補綴の実習などの必要な広い技術も身につけることができます。

共用試験に向けて忙しいですが、バドミントン部に参加して充実した大学生活を送ることができています。患者さんの診察に対し自信を持って行えるように、十分な知識と技術を身につけていきたいと思います。



早期臨床実習Ⅰ



◀臨床系科目の中には早期臨床実習Ⅰがあり、第1学年から新潟病院・医科病院で実際の医療の場を見学します。



口腔顎顔面外科学



歯冠補綴学実習



歯内療法実習

技術を習得して着実に歯科医への道を歩む

臨床系科目は、一般教育系科目と歯科基礎系科目で習得した知識と技術をもとに、臨床に即した知識と技術を習得し、豊かな人間性を持った歯科医師を養成することを目指しています。

臨床基礎実習は、最新設備をそなえたマルチメディア臨床基礎実習室で行われます。すべての学生の能力を最大限に引き出すため、学生8名に対して教員1名という、きめ細かい指導体制が整っています。

医科病院には、内科、外科、耳鼻咽喉科があり、口腔のみにとどまるのではなく、全身を総合的にとらえて治療しなければならない、という日本歯科大学の基本的な考え方がここにも表れています。

教務部長からのメッセージ



中原 賢 教授
なかほら けん
新潟生命歯学部
教務部長

本学は、学生1人ひとりを見守る大学である。その体制は万全です。在校生の保護者の方々からも「面倒見のよい大学」とお褒めの言葉を頂いています。

基本的に、6年間一貫した教員で指導できるように学年主任・副主任を配置しています。さらに本学ではこの「見守る」体制を次のように整備しています。

1、2年の時は少人数の学生に1人のサポーターと呼ばれる比較的若手の教員が配置されています。親元から離れた1人暮らしなど慣れない大学生活や大学での勉学の方法等、その呼び名通り生活全般にわたりサポートしてくれます。

5年生の病院実習ではメンターと呼ばれる病院教員が、臨床実習中のさまざまな悩みの相談を受けています。

国家試験を受ける最後の6年生にはNDB委員と呼ばれる教員が、卒業および国家試験に向けた心のサポート、学習方法の指導等を行っています。

これらが、「面倒見のよい大学」と呼ばれる所以です。

受験生のみなさん、どうか安心して本学に入学してください。

歯科臨床系教授

新海 航一	歯科保存学2 [歯学博士]
佐藤 聡	歯周病学 [歯学博士]
小出 馨	歯科補綴学1 [歯学博士]
渡邊 文彦	歯科補綴学2 [歯学博士]
田中 彰	口腔外科学 [歯学博士]
佐野 公人	歯科麻酔学 [歯学博士]
遠藤 敏哉	歯科矯正学 [歯学博士]
土持 眞	歯科放射線学 [歯学博士]
関本 恒夫	小児歯科学 [歯学博士]

未来の歯科医師像を思い描き



小林 彩利
こばやし あやり
新潟生命歯学部6年
新潟県新発田市出身

第5学年では附属病院での臨床実習を行います。これまでの授業や実習で学んできたことを実際に体験し実施することで、知識をより確かなものにすることができます。実際の患者さんを相手にするため緊張しますが、その分やりがいを感じられます。臨床実習では総合診療科の他に、専門診療科や医科病院の見学を行うこともできます。そのため歯科医療が単に口腔内だけでなく全身に密接に関係していることを理解し、他職種連携の大切さを再認識することができます。

これらの実習は歯科医師としての能力を高めるだけでなく、どのような歯科医師になりたいか、そのために何をすべきなのか、卒業後の具体的な進路を決める手助けになると思います。

また、第5学年ではカナダのUBCや台湾の中山医学大学への交換留学制度があります。留学生との交流の中で国際的な感覚を養うことができる機会も多くあります。第5学年は学ぶことが多く大変ではありますが、とても充実した日々を送っています。



総合診療科での実習



動画を
Check!



学生部長からの
メッセージ



小松崎 明 教授
こまつざき あきら
新潟生命歯学部
学生部長

本学では学生が困難に直面した時に、それを乗り越えて勉強に適した環境を作ることができるよう、私ども学生部やクラス主任、副主任などの教員が重層的にサポートする体制が整えられています。

臨床実習を経て、将来の夢に向かって具体的な歯科医師像を描き、多少の荒波にもまれても安定した航海が可能ないように、実践的なコミュニケーション能力や、医療人としての使命感に満ちた歯科医師の「育て方」にこだわっています。

本学で採用する診療参加型臨床実習では、登院生も医療チームの一員として主体的に参画するため、行動力や判断力を養うことが可能です。学生の力を最大限に引き出す新潟生命歯学部で試してみませんか……ご自分の力を。



外科手術見学



口腔外科手術見学



新潟・東京両生命歯学部で交換実習

新潟、東京の両生命歯学部の臨床実習生(第5学年)を、それぞれの病院の特徴的な診療科へ派遣し、実習を行う交換実習があります。新潟病院では、訪問歯科口腔ケア科を中心に実習が行われ、東京では小金井市にある口腔リハビリテーション多摩クリニックにおいて、外来の嚥下造影検査や構音機能訓練などを見学します。

口腔リハビリテーション多摩クリニックは東京都小金井市にある、赤ちゃんからお年寄りまですべての年代の摂食嚥下障害、言語障害のある患者さんを対象とした、日本で唯一の口腔リハビリテーションに特化した歯科診療施設です。

新潟と東京両学部の親交も深まり、参加した学生のあいだで好評の実習となっています。



口腔リハビリテーション多摩クリニック



多摩クリニックで診療室の見学をする新潟の学生

教師の熱い思いを受けとめて、夢の実現を目指す

5学年に進級すると、実際の病院で臨床実習がはじまります。歯科医師への道も、いよいよ見えてきます。

新潟病院では、総合診療科、口腔外科、小児歯科、矯正歯科、歯科麻酔・全身管理科、放射線科、訪問歯科口腔ケア科、口腔インプラント科があり、ローテーション方式でそれぞれの科で、実際の検査や治療を通じて、患者の立場に立った医療人としての知識・態度、そしてそれに応じた技能を習得させるよう努め、臨床実習の効果をあげています。

医科病院では、診療科として内科、外科、耳鼻咽喉科があり、口腔と全身とのかかわりを意識した実習をとおして、総合的で実効的な実習として教育効果をあげています。これも、本学ならではの大きな特色です。

医科臨床系教授

大竹 雅広	外科学【博士(医学)】
五十嵐 文雄	耳鼻咽喉科学【医学博士】
大越 章吾	内科学【医学博士】

診療科教授

宇野 清博	総合診療科【歯学博士】
江面 晃	総合診療科【歯学博士】
黒川 裕臣	総合診療科【歯学博士】
山口 晃	口腔外科【歯学博士】
河野 正己	口腔外科【歯学博士】
藤井 一維	歯科麻酔・全身管理科【歯学博士】
寺田 員人	矯正歯科【歯学博士】



小児歯科



インプラント手術



あごの関節外来



全身麻酔による口腔外科手術

■ 医療連携を推進し、地域歯科医療に貢献する

新潟病院は、歯・顎・口腔の総合医療施設として、総合診療科、口腔外科、歯科麻酔・全身管理科、矯正歯科、小児歯科、放射線科、訪問歯科口腔ケア科、口腔インプラント科があり、入院治療のための病床42床をはじめ、全身麻酔可能な中央手術室、CT、CBCT、MRI、RI、Linac放射線治療装置などの高度高額医療施設を設備しています。

さらに診療センターとして障害児・者、睡眠歯科、口腔ケア機能管理を有し、特殊

外来として白い歯、特殊歯周病治療、スポーツ歯科、いき息さわやか、あごの関節・歯ぎしり、口のかわき治療、歯科アレルギー治療、歯科鎮静リラックス、顎のかたち・咬み合わせ外来があり、多様化する高度専門歯科医療に対応しています。

また地域歯科診療支援病院として、歯科の三次医療機能に加え、地域の医療機関や福祉施設との連携を強化し、積極的に地域の多職種連携医療、在宅歯科医療を推進しています。

将来の歯科医師人生を 占う病院実習



山口 晃
やまぐち あきら
新潟病院病院長
口腔外科教授

第5学年次の4月から、新潟病院における臨床実習が始まります。

この実習は、それまでの模型を用いたシミュレーションと異なり、実際に患者さんの診療に参加して実体験する実習です。そのためには、第4学年末にある全国統一の共用試験をクリアし、患者診療を行うことができる知識、技能、そして態度を備えていることが最低条件です。臨床実習で患者さんから学ぶべきことは、限りなく多く、そして深いものがあります。

しかし、一方で、それは学ぶ側の心持ち1つで大きく

変わります。常に、患者さんの苦しみや訴えに耳を傾け、最善の治療ができるように勉強し、技術を磨く。そうした準備の下での実習と、ただそこにいるだけの実習では雲泥の差があります。まさに、実習の成果は自分自身にかかっています。そして、それは実際に歯科医師になった後の諸君の人生を予言しているのです。

医療にこれでもいいというゴールはありません。生涯勉強、生涯研修の歯科医師人生のスタートラインに立つための、とても大変ですがとても魅力的な実習が病院実習です。



医科病院



内視鏡検査



内科回診



耳鼻咽喉科診療



外科手術

■ 生命歯学の実践

医科病院は昭和55年、日本歯科大学新潟歯学部の歯科医師医育機関として開設され、診療科は、内科、外科、耳鼻咽喉科があり、入院治療のための病床50床が設置されています。MRI、CTなどの診断装置を駆使し、内科、外科では肝、胆、膵疾患ならびに消化器系を中心とした、また耳鼻

咽喉科では高度難聴の施設基準を満たし、高度な医療を提供しています。

日本歯科大学新潟生命歯学部では、歯科医学と医学の融合を図るため、一般医学の講義に加え、医科病院における医科研修を行っており、ほかの歯科大学には見られない大きな特色となっています。



ロビー コンサート

入院中や来院した方たちに憩いのひと時を楽しんでもらうために、年に数回、新潟病院と医科病院の共用受付でロビーコンサートが開催されます。病院ロビーは信楽焼タイルで埋めた硬質な壁面で、自然で豊かな音が響くと評判です。



全身を学ぶ



大越 章吾
おごえ しょうご
医科病院病院長
内科学講座教授

新潟生命歯学部は本格的な医科病院を併設する、全国的に見ても非常に貴重な歯科大学です。近年、歯周病と糖尿病や認知症、嚥下及び摂食の全身管理における重要性の認識に代表されるように、歯科医学を全身疾患の一部として捉える考え方が浸透してきており、その意味で以前から医科病院が存在することは、日本歯科大学の先見の明を示しています。

医科病院は内科、外科、耳鼻科からなり、50床の入院病棟があります。5年生のカリキュラムには医科病院の臨床実習が組み込まれており、各科で診療の実際を経

験することができます。内科では内視鏡などの検査の見学、外科、耳鼻科では手術の見学を通して実地医学を学ぶことができます。歯科医学の修得の中で全身疾患の理解は必須のものであり、医科病院との関わりを通じて常にUp-to-dateに学ぶことが可能です。

高齢化社会を迎え、多くの合併症を有する患者さんの歯科治療を行う機会が増えています。医科病院での臨床実習は、全身状態を考慮に入れて、安全で的確な治療を行うことができる歯科医師としての基礎を学ぶ絶好の場といえます。



新潟病院 訪問歯科口腔ケア科

地域に密着し「健やかに生きる」を支える歯科医師へ

■ 求められる地域に密着した在宅歯科医療

現在、わが国では、急速に少子高齢化が進行しており、国民の医療や介護の需要がますます増加することが見込まれて社会問題になっています。そこで、国の施策として、高齢者が要介護状態となっても住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提

供される「地域包括ケアシステム」の構築が急がれています。これに応じて歯科界でも、地域ぐるみで要介護者のための在宅歯科医療の充実と、医療・介護との連携強化が求められています。そのため、地域で働く歯科医師にとって、訪問歯科診療と訪問口腔ケアの知識と技術の習得は必須のものになっていくでしょう。



先生の指導のもと患者さんの口腔ケアを行う



出発前の打ち合わせ

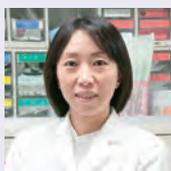


施設に到着、往診器具とともに施設内へ



診察後カルテを整理

超高齢社会に対応できる 歯科医師に



白野 美和 准教授
新潟病院訪問歯科
口腔ケア科科长

新潟病院在宅歯科往診ケアチームは、平成26年4月からは診療科に移行し、本邦初となる訪問歯科診療専門の診療科「訪問歯科口腔ケア科」となり、4名の専任歯科医師と専任歯科衛生士4名、専任看護師1名を中心に総合診療科、口腔外科、歯科麻酔・全身管理科の担当歯科医師を加え訪問歯科診療を行っています。

在宅医療の中で歯科医療の供給は不足していると言われており、これからの歯科医師は在宅歯科医療に必要な知識・態度・技能の習得が必要とされています。

訪問歯科診療の場において歯科医師は全身的な医学知識や介護に関する知識を持ち、他職種と連携をとることが必要であり、歯科治療のみならず誤嚥性肺炎の予防や摂食・嚥下リハビリテーションなど多方面の管理を要求されるようになってきました。

平成22年度に全国に先駆けて歯学部5年臨床実習生の訪問歯科診療実習と臨床研修歯科医の訪問歯科診療研修を必修化し、在宅歯科医療を学ぶ絶好の環境を提供しています。



患者さんの自宅での診療。患者さんの声を聴くことがまずは大切



訪問歯科診療を必要とする患者さんは少なくない

貴重な経験を
将来に活かしたい!

丸尾 瞳子
まるお とうこ
新潟生命歯学部6年
香川県丸亀市出身



新 新潟生命歯学部では第5学年の臨床実習で、全学生が訪問歯科診療に同行して参加することができます。

訪問診療では、当日出発前にミーティングを行い、訪問先の患者さんの症例の確認などを担当の先生方と行って出発に備えます。

本学には訪問診療専用車が数台あり、必要な機材を乗せて、個人のお宅や介護老人施設など、さまざまな福祉施設に伺って訪問歯科診療を行います。

設備が整った病院でのユニットを使った診療とは違って、訪問先の場所にあわせて限られた機材に対応しながら診療を行っていくのは大変ですが、診療後の患者さんの笑顔を見るととても充実した仕事だと感じます。

訪問先では診療や口腔ケアのほか、さまざまな病歴をお持ちの患者さんもうらっしゃるので、血圧や脈拍の測定など医科病院での実習で得られた知識も総動員して患者さんの診療にあたります。

今後も超高齢社会の中で、訪問歯科の重要性はより増していくと思いますので、この経験を将来に活かしていきたいと思っています。

■ 「地域」と「連携」をキーワードに

新潟病院では、昭和62年9月に在宅歯科往診ケアチームを全国歯科大学に先駆けて設置しました。その後25年以上にわたり、地域の要介護高齢者や障害者の訪問歯科診療や口腔ケアに従事し、多くの社会福祉施設において無料歯科検診を行うなど、地域歯科保健医療に寄与してきました。そして、この長年にわたる経験は、平成16年の新潟県中越地震、同19年の中越沖地震さらに平成23年の東日本大震災などの大規模災害時に、被災地へ赴き、被災者への応急歯科診療と口腔ケアを行うなど多方面に役立っています。このよ

うな種々の活動は、第60回新潟日報文化賞や第63回保健文化賞を受賞するなど、高く評価されています。

チームは、平成26年4月から訪問歯科口腔ケア科として、専従歯科医師4名、専任歯科衛生士4名、専任看護師1名を中心に診療体制を強化しました。地域歯科医療支援室と連動して、地域の医療や介護分野など他職種や歯科医師会と連携を強め、地域における在宅歯科医療の後方支援を担いながら、医療・介護と歯科医療を繋ぐ役割を果たすことが期待されています。



中越地震避難所での診療

■ 他職種と連携できる歯科医師を育成

現在、他職種と連携し、口腔と全身を診ることができる歯科医師の育成が求められています。歯科医師も全身の健康を支える医療チームの一員として、在宅医療や介護をはじめさまざまな職種に関わり、共に支えていく新時代に突入しているのです。そこで新潟病

院では、第5学年次の臨床実習において訪問歯科診療を必修化し、臨床実習生が、実際に医療、介護従事者が集まり在宅療養患者のために開催される退院時カンファレンスに参加するなど、地域医療の現場で、連携の重要性を学んでいます。



東日本大震災避難所での診療



最新の設備を誇る教育環境

■ マルチメディア臨床基礎実習室

1号館2階には、最新のIT機器を設置した、今までに例を見ない最新のシステムをそなえた、多機能の「マルチメディア臨床基礎実習室」があります。この実習室では、Windows PCを搭載した実習机120台と治療用歯科ユニット12台、フットペダル式水洗ユニット12台、IT示説室をそなえています。

■ ITセンター

ITセンターはキャンパス内の2号館2階にあり、IT教室1には情報科学の実習に使用されるWindows PC56台、IT教室2には学生が自由に使用できるPC48台が常設してあります。特にIT教室2は、試験に関係した特別な期間を除いて、休日を含めて朝7時から夜11時まで使用可能で、指静脈登録を行った学生が自由に入室してコンピュータを使用することができます。

技工作業コーナーも充実しており、石膏操作、铸造、流鑄^{りゅうちゅう}作業、X線デジタル撮影もでき、実習時間外には学生技工コーナーで課題を行っています。

実習机には最新式歯科治療機器と口腔内カメラ、乾湿サクシオン装置、マネキンが装備されており、技工作業と臨床手技シミュレーション作業が実施できます。

IT教室1、2は、パーテーションを一時撤去することで104台のPCを同時使用できる環境にあり、コンピュータ試験なども実施しています。

本学では e-Learning にも力を注ぎ、CAIシステム*による国家試験問題も学生に好評です。

*CAIシステムは、サーバーに過去の歯科医師国家試験問題約6400問が記録されています。各問題の正答、選択肢解説が収録され、学生が問題を選んで学習したり、コンピュータが任意で選んだ問題で試験を受けるなどの機能を持つすぐれた自己学習ソフトです。



IT教室1と2の間のパーテーションを一時撤去することで、1学年全員がパソコンを使用した授業を行えます



指静脈登録によりITセンターに入室します

■ スマートフォンによる双方向対話型授業

スマートフォンによる学生支援システムを出欠管理、情報配信、さらにソクラテス型(双方向対話型)授業に利用しています。出欠は授業の前後に、専用アプリから各自がタップすることで管理しています。



スマートフォンを使用した授業出席登録

ソクラテス型授業は、講義中に提示した多肢選択問題の解答作業をスマートフォンで行い、教員がその解答状況をリアルタイムに知ることができます。さらに、掲示板、学生の呼び出しにも活用されています。

ソクラテス型授業



解答結果はリアルタイムでデータベースに採点・採点・集計され、その結果は教員の手元のパソコンに表示されます。学生の理解度に応じた授業を、効果的に行っています。





マルチメディア臨床基礎実習室

第1学年から使用する 最新の実習室

森 夏希

新潟生命歯学部4年
新潟県糸魚川市出身



マルチメディア臨床基礎実習室では、歯科医師になるのに必要なスキルを習得するために第1学年から多くの実習授業が行われています。

実習機は各自一台ずつ使用でき、それぞれにコンピュータが設置されていて、先生が提示する資料を見ながら実習を進めていくことができます。また、各実習機には一台ずつマネキンや歯科治療器具が設置されているので、先生方の丁寧な指導の下に、実践的な実習を行うことができます。

さらに実習室には歯科診療用のユニットも複数台設置されていますので、第5学年での臨床実習に向けた医療面接などのコミュニケーションスキル実習も行われています。

マルチメディア臨床基礎実習室での実習は、第5学年で患者さんを診療させていただくために必要なさまざまな技術とコミュニケーションスキルを実践的に身に付けることができ、とても良い経験になっています。



学習をサポートする施設



■ 図書館

図書館は、本館3階および1号館の書庫と、本館2階と3階にある閲覧室からなり、オーディオ室も附設され、約8万5千冊の蔵書、861タイトルの学術雑誌があります。

また、学内からフルテキストにアクセスできるオンラインジャーナル(日本語・欧文)のほか医学のあゆみ、日本医事新報、日本臨床など国内発行の医学雑誌、学会誌1160誌以上のフルテキストとアブストラクトが閲覧可能なメディカルオンラインも利用できます。

学べる環境が
たくさんあります！



柳田 翔子
やなぎだ りょうこ
新潟生命歯学部4年
茨城県桜川市出身

新 潟生命歯学部キャンパスには、図書館や学習室をはじめ、ITセンターやロビーなど、さまざまな場所で学習できる環境が整っています。

なかでも、私はITセンターをよく利用しています。ITセンターは静かで落ち着いた雰囲気なので、快適で勉強に集中できます。また、自由に使えるコンピュータがたくさんあって、授業で使用する資料の印刷もできますし、インターネット環境も整っているので、授業のレポートやグループ学習での調べ物をするのにも活用しています。

ロビーは気軽に使用することができるので、何人かで集まって勉強したり、気分転換におしゃべりをしたり、昼食をとったりするのに活用しています。



■ IT教室2

ITセンターのIT教室2は土日祝日も、午前7時から午後11時まで開放されています。



インターネット
の環境も整備
されています

■ 学習室

図書館1階の学習室は、静かな環境で、机上がパーティションで区切られており、落ち着いて学習できます。また、LAN端末が設置されており、ノートパソコンを持ち込めば、インターネットにも接続できます。



■ セミナー室

セミナー室は、4号館2階に12室あり、グループ学習や、夜間の課外勉強などに利用できます。



■ ロビー

各講義室前のロビーには、造り付けの机と椅子のほか、移動可能な机と椅子が設置されています。



■ GAKUSHOKU

GAKUSHOKUは、レストランとして使用するだけでなく、夜間も自習する学生のために開放されています。



新潟女子寮

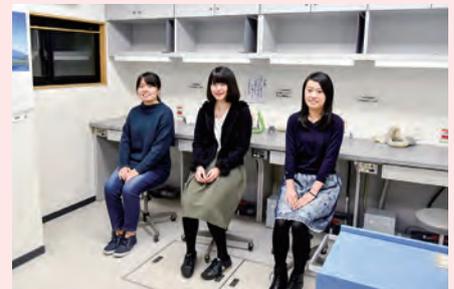
寮友も多く、
安心・安全な
女子寮です！



飛永 環
とみなが たまき
新潟生命歯学部1年
東京都小金井市出身



ロビーは楽しいおしゃべりの場にもなります



歯科大学ならではの技工室もあります

大学の女子寮は、大学から徒歩5分の場所にあり、とても通学しやすいです。

1人一部屋の個室制で、各部屋には冷蔵庫、エアコン、IH対応のキッチンやバス、トイレ、また机やクローゼットもついていてとても便利です。

玄関も部屋もオートロックシステムでカードキーでの出入りになるので、防犯もばっちりです。また、1階には共同で使うことのできる技工室やランドリー室があります。

技工室では、大学での実習課題を寮に持ち帰ってから行うことができます。ランドリー室には、乾燥機もついていて、天気の良い日が続くときも安心です。

寮の入り口はロビーになっており、自動販売機やコピー機、テレビや机、ソファがあ

り、友達とおしゃべりしたり、一緒に勉強したりすることもできます。

寮に入ると、友達もたくさんできますし、勉強面だけでなく、生活面もお互い助け合えるのは初めての1人暮らしでも心強いです。

入寮したばかりは不安になるかもしれませんが、同級生だけでなく優しい先輩方や、困ったときには相談できる寮母さんもおしゃいますので、安心して楽しい学生生活が送れます。



玄関はオートロック式。寮室はカードキーを使用します

名称	日本歯科大学新潟生命歯学部新潟寮
所在地	新潟市浜浦町
通学時間	新潟生命歯学部より徒歩約5分
建物	地上3階
敷地	999.5m ²
室数	30
入寮費	7万円
寮費	月額3万5千円(光熱費など自費)
寮室	Aタイプ: 21.08m ² Bタイプ: 23.46m ²
居室備品	冷蔵庫、ミニキッチン、電気調理器、 棚板、机、本棚、ベッド、ミニ箆笥、 パイプハンガー、バス、トイレ
共用	共同実習室(技工室)、ランドリー室、 ごみ収集室、プレハブ倉庫、自転車 置場

フレッシュマンズ・アイ Freshman's Eye

みなさんが目標とする歯科医師。その歯科医師の仕事は多岐にわたっています。ここでは、卒業してまだ間もない若手の歯科医師の先生に、大学時代の思い出から、現在のお仕事などのお話を伺いました。未来の歯科医療を志すみなさんの参考にしてみてはいかがでしょうか？

全身管理のできる 歯科医師を目指して

小 学生の頃、痛かったむし歯を治してもらい、「かっこいいな」と思ったのが歯科医師を目指したきっかけです。いよいよ進路を決めるという段階でその当時のことを思い出したことが決め手となって、この道を選択しました。

新潟生命歯学部に入學したのは、それまで親元を離れたことがなく、1人暮らしがしてみたかったから(笑)。実際、大学周辺で同じ環境の友達が多く、夜一緒にご飯を作って食べたり、勉強したりと皆で助け合いながら楽しく暮らしました。

大学時代の1番の思い出は、6年生になる前の春休みに交換留学でカナダのプリティッシュ・コロンビア大学(P34参照)に行ったことです。あまり英語は流暢ではないですが、同じく歯科医師を志している学生同士、心が通じたと思います。その時の現地の学生とは今でも交流があり、ラスベガスでの結婚式に招待されたり、昨年末には日本に遊びに来てくれたので、クリス

平成26年度
新潟生命歯学部卒業
太田 琴美
おおた ことみ
東京医科歯科大学
歯学部附属病院
歯科麻酔科
千葉県船橋市出身



103
回卒

マスパーティーをしたり、温泉に一緒に行ったりして、とても喜んでもらえました。入学したらぜひ、交換留学に参加してみてください。

もう1つ印象的だったのが、4年生の夏に歯学部学生の研究発表の場であるSCRIP*で発表させていただいたことです。テーマは微生物系の内容で、準備期間含め約1年間、指導教官の葛城教授はじめ、同級生や後輩に支えられながら実験を重ね、それを

まとめて発表することができました。達成感がすごくありましたね。自分の中では大きなポイントでした。

現在、東京医科歯科大学附属病院で歯科麻酔科に勤務していますが、今の1年間は別の病院に出向中です。そこでは歯科の麻酔ではなく、産婦人科や外科などの医科の全身麻酔を患者さんにかけています。この春からは東京医科歯科大学の歯科麻酔科に戻りますので、今研修中の医科麻酔を歯科の分野で還元できるようにしていきたいと思っています。土曜日は病院が休みなもので、医局から紹介された歯科医院で一般診療を行っています。

仕事をやる上で大事にしていることは、麻酔にしても歯科治療にしても、自分の家族や友達などの大切な人に行うつもりでやるよう心がけることです。

今後の目標は、障がい児、者、高齢者、有病者が安心して歯科治療を受けられる手助けをしていきたいと思っています。そのためにも、全身を診ることのできる歯科医師になりたいですね。現在の麻酔科での診療は、そこにつながるものが多いと思いますので、頑張っていきたいと思っています。

message
歯科医師に求められる知識や技術は高まってきており、さらにこれからは、より専門性が求められると思います。歯科の分野はさまざまな分野がありますので、自分の好きな分野、得意な分野を伸ばして1番を目指して欲しいと思います。



東京医科歯科大学の麻酔科の同期と医局長と



6年生になる前の春休みに行った交換留学



4年生の時に発表したSCRIPの会場にて



土曜日には歯科医院で一般の歯科診療もしています

*SCRIP(スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム)……全国の歯科大学の代表が日々の研究結果を発表する場。プレゼンテーションから質疑応答まですべて英語を使用しなければならない。



国際交流



ブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)のキャンパスにて



UBCでの歓迎パーティー



ワシントン大学(UW)での病院見学



スペースニードルからシアトルを一望



新潟での焼きそばパーティー



新潟まつりの市民神輿に参加

■ブリティッシュ・コロンビア大学との連携

交換学生制度は1986年に始まり、28回目を数えます。本学の学生が姉妹校のカナダ・ブリテッシュ・コロンビア大学(UBC)と米国・ワシントン大学(UW)を訪問し、研修と親睦を図る本学独自の教育システムです。

相互訪問は毎年、本学の学生は3月に、UBCの学生は7月に行われます。



茶道を通して和の精神に触れます



浴衣姿で民謡流しにチャレンジ

UBC・UW交換留学生

すべてが新鮮な
貴重な経験



多田 早織
新潟生命歯学部6年
北海道札幌市出身

5年生の春、入学当初から希望していた交換留学に参加することができ、カナダのブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)とアメリカのワシントン大学(UW)に訪問しました。

UWでは現地の大学の先生のガイドのもと、大学構内や主に病院内を案内していただきました。自由時間にはシアトルの西海岸ならではの風景、町並み、雰囲気を楽しみながらの観光で、初対面だった東京校の学生さん達との距離を縮められた4日間でした。

後半10日間はカナダのバンクーバーでUBCの学生さん達や先生方にホームステイをはじめ、温かく心のこもった最高のおもてなしをしていただき、滞

在中は何不自由なく充実した毎日を過ごすことができました。UBCの病院では現地で主流の歯科材料や日本との診療スタイルの違い、大学の講義では教室での模型を用いた根管治療の実演や意見が飛び交う授業風景、全てが新鮮な光景でした。

今回の経験を通じて将来は国内外問わず人との関わりを大切に、知的好奇心豊富な歯科医師を目指したいです。





プリティッシュ・コロンビア大学(カナダ)とマンチェスター大学(イギリス)からの訪問学生



マヒドン大学(タイ)からの訪問学生



中山医学大学(台湾)にて



四川大学華西口腔医学院(中国)にて



中山医学大学(台湾)からの訪問学生

■ 国際色豊かな広い視野を育てます

高度情報化社会の現代では、グローバルな国際的交流の重要性の認識が改めて必要となります。

本学では、こうした国際化にともなうコミュニケーションを推進するため、インターネットなどのインフラはもとより、直接海外の研究者との交流を積極的に進めています。

特に、若手の教員・研究者を対象として、研究者同志のつながりや融和を大切にした国際学術交流の一助として、国際学会への出席や留学といった面で支援しています。また、タイのマヒドン大学の訪問学生や、台湾の中山医学大学、中国の四川大学華西口腔医学院などとの学生相互訪問なども活発に行われています。

中山医学大学交換留学生

国際的な感覚に
ふれることができます



寺尾 育美
新潟生命歯学部6年
佐賀県嬉野市出身

私 たちは5年生での臨床実習を終えた後に、本学交換留学生として台湾台中市にある中山医学大学へうかがう機会を得ました。羽田空港を出発して、3月6日～14日までの2週間台湾へ滞在しました。

滞在中は、中山医学大学の病院内を見学させていただいたり、訪問診療に同行したりして、日本との病院実習の違いに驚いたり、台湾での診療の雰囲気を感じることができました。

また、多くの学生さんからもてなしていただき、さまざまな場所を訪問したりして充実した日々を過ごすことができました。

今回、交換留学に参加させていただき、言語や文

化の違いを感じることで、これからの歯科医療に必要な国際的な感覚に触れることができました。この経験を将来に結び付けたいと思います。





10 トゥルク大学

8 マンチェスター大学

3 パリ大学
5 ベルン大学

18 ダヌーベ・プリバード大学

6 ヘブライ大学

4 四川大学
華西口腔医学院

15 国立モンゴル
健康科学大学

17 香港大学

1 中山医学大学

9 マヒドン大学

11 フィリピン大学

13 アデレード大学

14 オタゴ大学



スペイン、バルセロナでの
IUSOH代表会議



オーストラリア、ブリスベンでの
IUSOH代表会議



カナダ、トロントでの
IUSOH交歓会

姉妹校・提携校への留学

世界に出て
学ぶということ

五十嵐 健輔 助教
いがらし けんすけ
日本歯科大学
生命歯科学講座



現在、私はスイスのベルン大学歯学部へ留学しています。私の所属している生命歯科学講座では、5年間の任期が設けられており、この中で必ず2年間留学する必要があります。そのため、留学をしなければ携わることのできない海外の医療や研究、教育を学ぶことができます。言葉や環境が違うため戸惑うこともありますが、日本では味わうことができない刺激を毎日受けています。留学終了後、海外留学で学んだことを大学へ伝えることが私の目標であり使命であると考えています。

日本歯科大学は、IUSOHを通じて世界中に18校の姉妹校を持っています。そのため、交換留学生制

度や訪問学生制度が充実しており、学生生活を送りながら参加することができます。日本人の海外留学生が減少している昨今、在学中からこの制度を積極的に利用し、1人でも多くの方が留学することを願っています。



ベルン大学の同僚と



■ グローバルな学術交流活動を展開

本学とミシガン大学歯学部で、1985年5月に「口腔保健のための国際姉妹校連合」(International Union of Schools of Oral Health 略称 IUSOH)を結成しました。この活動は両大学を軸として、世界各国の主要な歯科大学をリングで連携し、1校単位の姉妹校関係ではできない、国際的な学術交流活動を展開しようというグローバルな構想です。本学の姉妹校は現在世界16カ国18校の歯科大学にのぼっています。1985年より本学新潟生命歯学部、ミシガン大学、本学生命歯学部、マンチェスター大学において「国際歯学研修会」が開催されています。

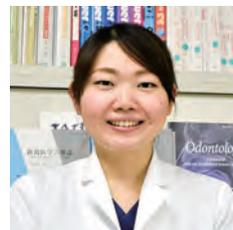


IUSOHニュースレター

日本歯科大学国際姉妹校・協定校(提携順)

校章	提携年/大学名/所在地	校章	提携年/大学名/所在地	校章	提携年/大学名/所在地
	1971年 中山医学大学 台中市(台湾)		1987年 ブリティッシュ・コロンビア大学 バンクーバー(カナダ)		1997年 アデレード大学 アデレード(オーストラリア)
	1984年 ミシガン大学 アンナーバー(アメリカ)		1987年 マンチェスター大学 マンチェスター(イギリス)		1997年 オタゴ大学 ダニーデン(ニュージーランド)
	1985年 パリ第7大学 パリ(フランス)		1988年 マヒドン大学 バンコク(タイ)		2005年 国立モンゴル健康科学大学 ウランバートル(モンゴル)
	1985年 四川大学 華西口腔医学院 四川省成都(中国)		1991年 トゥルク大学 トゥルク(フィンランド)		2006年 メリーランド大学 ボルチモア(アメリカ)
	1986年 ベルン大学 ベルン(スイス)		1992年 フィリピン大学 マニラ(フィリピン)		2012年 香港大学 香港(中国)
	1986年 ヘブライ大学 エルサレム(イスラエル)		1993年 ペンシルバニア大学 フィラデルフィア(アメリカ)		2015年 ダヌーベ・プリバード大学 クレムス(オーストリア)

最先端の知識と技術で未来を拓く



神原 優美
かんばら ゆみ

新潟生命歯学研究科
顎口腔全身関連治療学
香川県坂出市出身

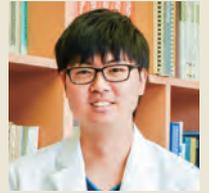
6年間の学生生活を終え、歯科医師となった時、自分の進路や将来について誰もが一度は考えると思います。

私は本学卒業後、1年間のうち8か月間を静岡県の市立病院口腔外科にて研修を行いました。研修中、多くの患者さんを診て、なぜ病気が起こるのか、どのような症状や経過が見られるのか、どうすれば治るのか……、という単純な疑問が湧いてきました。このような疑問や探究心に駆られ、臨床歯科医学へ還元できる知見と研究手法を学ぼうと大学院へ進学しました。

現在、私は顎口腔全身関連治療学を専攻し、一般的な歯科治療だけではなく全身管理や口腔外科治療の専門的知識や技術を習得するために日々奮闘しています。また、本講座では口腔癌に関する基礎的研究や、歯や唾液腺、神経などの再生医療に関する研究なども行われており、教授をはじめ諸先生方の熱心な指導やサポートのもと、臨床、研究ともに大変充実した大学院生活を送っています。皆さんも大学院で貴重な経験と新たな可能性でいっぱいの4年間を過ごしてみませんか。

MESSAGE

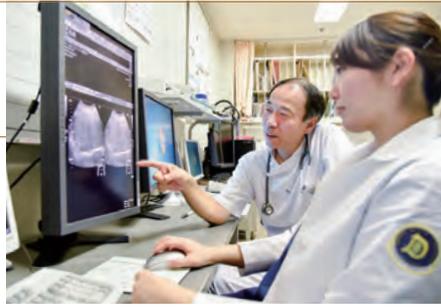
一歩進んだ高度な知識や技術を学んでみませんか？



吉井 大貴
よしひ だいき
新潟生命歯学研究科
硬組織機能治療学
群馬県高崎市出身



口腔材料開発工学ゼミ



全身関連臨床検査学ゼミ



口腔環境保健学ゼミ



機能性咬合治療学ゼミ

未来の歯科医療の発展に寄与する

新潟生命歯学研究科では、歯科医学に関する学術の理論とその応用について教授し、歯科医学の発展に寄与できる研究者としての高度な専門的知識を習得するとともに、自立して研究活動を行い、研究機関のみならず地域医療、産業界など社会の多方面においても専門業務に従事できる幅広い研究能力を養うことを目的としています。

専攻主科目は基礎科学系(顎口腔形態学、顎口腔機能学、顎口腔感染環境保健学)、応用科学系(顎口腔材料咬合学、顎口腔病態診断学、顎口腔生体反応学)、臨床科学系(硬組織歯周治療学、顎口腔成長発達学、顎口腔全身病学)の3つから構成され、従来の既成概念にとらわれない特色ある研究指導体制がとられています。

これからどんな歯科医師になればいいのだろう、と学生の頃から考えている人が多いと思います。私も、歯科医師として患者さんの治療に携わるようになって、学生時代に学んだことが基本にあり、その上に臨床的応用があると感じました。このような経験をして、将来どんな歯科医師になり、どんな治療をしたいか、そのためにはどんな知識や経験が必要だろうかと進路に悩みました。

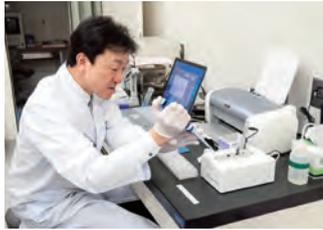
私は学生の頃から保存修復学と歯科理工学に興味があり、より専門的知識や技術を獲得したいと考え、硬組織機能治療学(蝕蝕制御接着修復学)を専攻しました。大学院では基本的なことはもちろん、より高度で専門性の高い知識や技術を学ぶことができます。本講座では、保存修復、接着や歯科用レーザーに関する基礎的・臨床的研究などを行っており、臨床では、診療科にて診療し臨床経験を積み、認定医や専門医の取得を目指しています。

教授をはじめ諸先生方から多くのことを学びながら、とても充実した時間を過ごしています。皆さんも4年間の大学院生活で、今後の歯科医療に貢献できるような貴重な経験をしてみませんか。

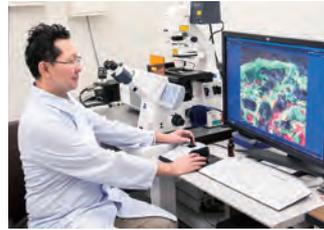
基礎科学系	顎口腔形態学	硬組織粘膜比較形態学 形態分析化学
	顎口腔機能学	咀嚼分泌神経学 唾液唾液腺機能学
	顎口腔感染環境保健学	口腔感染免疫学 口腔環境保健学
専攻・専攻主科目 応用科学系	顎口腔材料咬合学	口腔材料開発工学 機能性咬合治療学
	顎口腔病態診断学	放射線定量診断学 病態組織機構学
	顎口腔生体反応学	硬組織唾液腺薬物反応学 口腔全身機能管理学
臨床科学系	硬組織歯周治療学	硬組織機能治療学 歯周機能治療学
	顎口腔成長発達学	小児口腔行動科学 咬合形態機能矯正学
	顎口腔全身病学	顎口腔全身関連治療学 全身関連臨床検査学



学術研究を推進



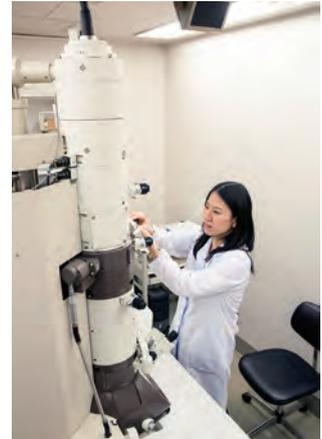
ナノドロップ



共焦点レーザースキャン顕微鏡



マイクロフォーカスX線CT



透過型電子顕微鏡



リアルタイムPCR



電子プローブ・マイクロアナライザー



X線光電子分光装置

■ 先端研究センター

先端研究センターは新潟生命歯学部キャンパスの6号館にあります。研究プロジェクトは主に軟組織疾患を対象とした「口腔疾患の診断と治療における分子生物学的アプローチ」と、硬組織を対象とした「口腔内生体材料における高機能素材の開発とその臨床応用」という2つから構成されています。

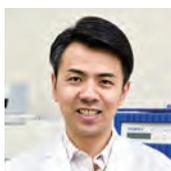
研究チームは5～6つのワークグループから構成され、それぞれにコーディネーターがつき、54名の研究者がそのコーディネーターのもとで研究を分担しています。

いずれの研究も、先端的な業績をあげている他大学や民間機関、民間企業とも連携し、多方面の技術協力や共同研究によって進められています。

先端研究センター教授

土持 眞 [医学博士] 笹川 一郎 [医学博士]

生命歯学に欠かせない 多岐にわたる重要研究の場



澤田 幸作 講師
先端研究センター
顎顔面骨臨床応用学

我々が研究活動を行う際、先端研究センターを頻繁に利用します。

この施設では、研究機器が充実しているため、生体組織の詳細な観察、金属や人工骨等の新規の歯科材料の元素解析、培養細胞を用いた分子レベルの実験など、生命歯学には欠かせない、多岐にわたった重要な研究が行われています。

また、共同利用施設であるため、基礎研究者だけでなく、臨床医も研究を行っており、各々の専門の枠を

越えた交流の場としても活発に利用されています。この世界に誇れる研究施設のおかげで、交流は学内に留まることなく、国内外の多くの大学との共同研究も発展し続けています。

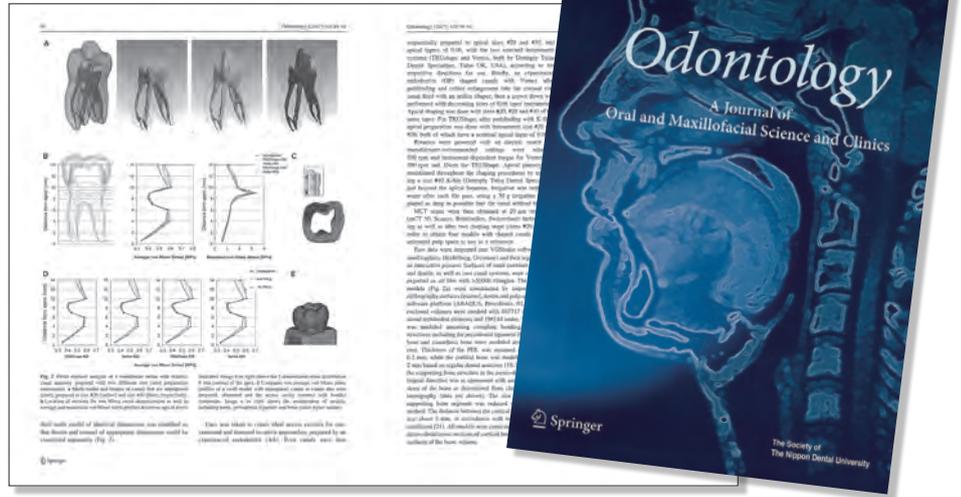
このような研究活動は、世界に向けて新しい知見の発信、高度な歯科医療の発展、後進教育への活用といった形で還元されています。これは大学教員にしかできない重要な使命だと考え、我々は誇りを持って研究を遂行しています。

■ 学術誌・情報誌

本学には「日本歯科大学歯学会」という学術組織があり、歯科医学界の進歩向上を支え、本学のさらなる発展に寄与することを目的として、学術研究発表および学会の開催、学会機関誌などの発行、会員に対する研修会など、多彩な活動を展開しています。

会員は本学の教員・大学院生・校友会員などで構成されています。それぞれの目的に応じて、学術誌、情報誌が活用されています。

Odontology



日本歯科大学歯学会発行の「Odontology」は、国際的な研究成果発表を目標として、「歯学」を継承し2001年に創刊された英文誌で、年数回発行され、各方面から注目を集めています。2003年にはアメリカ国立医学図書館のデータベースMedlineに収録され、国際学術雑誌として認知されました。その後、世界で最も権威のある学術文献データベースWeb of Scienceに収録され、2009年6月には初めてインパクトファクター(IF)*が付与されました。さらに、2012年6月には5-Year IFも付与されました。

歯科医学・口腔外科学分野で2015年2月現在のIFを付与されている学術誌は、世界中で83誌、日本関係ではわずか3誌しかありません。その中で「Odontology」のIFは1.538(2015年)にランクされており、日本の歯科関係の学会が発行する歯科医学雑誌のなかで最高の評価を得ています。

*IF(インパクト・ファクター)とはある学術誌に掲載された1論文が、一流の国際誌に平均どれくらい引用されたかを示す指標であり、国際誌の影響度を表す値として使われています。

歯学



臨床と研究を一体とした学際的内容が中心。年2回発行。



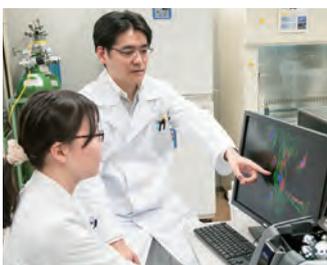
日本歯科大学新聞



昭和23年4月に創刊され、すでに600号をこえる本学の新聞。年8回発行。タブロイド版。1年間の縮刷版も発行。



歯の幹細胞で再生医療へ



中原 貴 教授
なかはら たか
日本歯科大学
生命歯学研究科
発生・再生医学講座

現在の歯科医療は、むし歯を削ってモノを詰める、歯が抜ければモノで補う。こうしたモノ、すなわち歯科用材料に支えられてきたのが、従来の歯科医療です。

一方、“細胞”を活用した新たな医療、それが再生医療です。再生医療は、“細胞”によって失われた組織の形や働きを元通りにする、未来の医療として期待されています。

私たち歯科医師は、治療の一環として親知らずなどの歯を抜くことが多くあります。近年、この親知らずにも幹細胞とよばれる特殊

な細胞群の存在が明らかとなり、再生医療に応用できる可能性が示されています。私たちの研究グループは、歯科医師として身近な歯の幹細胞を用いて、歯の再生や細胞移植による再生医療の実現を目指しています。なぜなら、歯の幹細胞は、ノーベル賞に輝いたiPS細胞にも匹敵するポテンシャルを持った細胞であると、私たちは信じているからです。

みなさんも本学の一員となって歯科医学を学び、歯科から発信する再生医療の魅力を感じてみませんか？



医の博物館



『ターヘルアナトミア』原著



『解体新書』
『ターヘルアナトミア』日本語訳



月岡芳年の浮世絵
『新柳二十四時 午後一時』

動画を
Check!



■ 国内外の医学資料を公開

日本で初めて開設された公的な医学博物館です。15世紀から現在に至る東西の古医書、医療器械器具、その他記録類などを一般公開しています。なかでも解体新書の原本や、房楊枝を使って歯磨きをする江戸時代の浮世絵など、普段目に

しない珍しい資料が多く、興味が尽きない博物館です。姉妹館として、パリのピエール・フォシャル博物館、アメリカのハートフォード医学・歯科医学歴史博物館、中国の中国口腔医学博物館があります。

医の博物館で新たな
出会いをしてみませんか

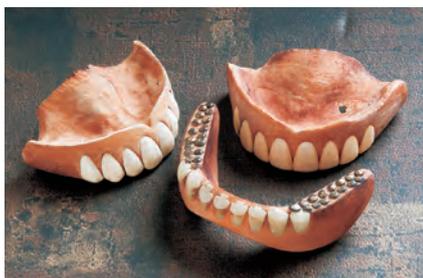
村上 可奈

新潟生命歯学部2年
東京都渋谷区出身



数 ある貴重な展示物1つひとつにそれぞれの歴史や背景があります。そして、そこには多くのメッセージが込められているのです。日々進歩している現代の医学・歯学を学ぶにあたり、先人たちが成し遂げてきた偉業や起源を知り、新たな発見と出会いに感動することでしょう。

ここでは温かい空気感と癒しの時間が流れています。ぜひ、「医の博物館」にいらしてみてください。



木床義歯(江戸時代)



B. S. アルビヌス『人体筋骨構造図譜』



校友会・歯学会



校友会歯学会入会歓迎会

■ 歯科界の向上を目指して

新潟生命歯学部と生命歯学部の卒業生は、同窓生の組織である「日本歯科大学校友会」と学術組織である「日本歯科大学歯学会」に加入します。なお、同じ年度に新潟生命歯学部あるいは、生命歯学部を卒業した者は、互いに区別なく同じ卒回の校友会員となります。

本校友会は、わが国における歯科大学の同窓会組織としては、最大規模を誇っています。そして、校友会員として先輩・後輩と固い絆に結ばれて、歯科界において有形無形に協力しあって、自らの向上に務めています。

校友会と歯学会は協力して、生涯研修

活動を実施しています。毎年地区を巡って開催する「歯学研修会」と、本学に集って行う「ポストグラジュエート・コース」および本学独自の企画である「国際歯学研修会」の三本立で卒業研修を行っています。

このように卒業後も本学との関係を密接に保ち、研修会、定期刊行物などを通して、歯学界の発展という共通の目標のもと、生涯にわたり学術研鑽への道を歩み続けています。



校友会・歯学会会報



国際歯学研修会



学術フォーラム

確かなものへの連鎖は続く

歯科界のトップランナー日本歯科大学へ



橋本 博之 先生
はしもと ひろゆき
日本歯科大学
新潟歯学部67回卒業
日本歯科大学校友会 常務理事
橋本歯科医院院長 [千葉県]

日本歯科大学新潟歯学部(現在新潟生命歯学部)第1回卒業です。現在、日本歯科大学本部校友会常務理事、庶務を担当しております。業務の1つとして学生の皆さんと懇談会を開催し、学生の皆さんに夢を与える特別講義を大学の協力のもと開催しております。本学の学生は将来を見据えしっかりと目的を持っていると感じます。

日本歯科大学は100年以上の歴史があり、1万人以上いる日本歯科大学の卒業生は全国全ての都道府県に在籍し活躍しております。

歯科医師会には他大学の先生もおりますが本場に親身になって相談・助言してくれるのは日本歯科大学卒業の先輩や友人です。

日本歯科大学は歯科界のトップランナーとも言われており、あらゆる分野での先進歯科医療を学ぶことができます。また全国唯一の「医の博物館」、最近では全国初の口腔リハビリテーションセンターを開設しました。これから歯科医師を目指す皆さん、このすばらしい日本歯科大学にぜひ来てください。お待ちしております。

日本歯科大学創立110周年のあゆみ

創立者 中原市五郎 生誕150年

創立者 ■ 中原市五郎 先生

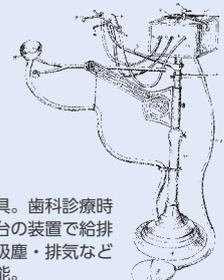
歯科界のパイオニアとして

日本歯科大学の創立者である中原市五郎は、慶応3年長野県上伊那郡下平村(現在の駒ヶ根市赤穂村)に生まれる。明治22年5月歯科医術開業免許を受け、同年6月、麴町に中原歯科診療所を開業。一方麴町区会議員となり、子どもたちの口腔衛生の向上に努める。これは学校歯科医制度の先駆けとなり、『児童と歯牙の関係』も刊行した。

10数年来念願であった歯科専門機関の創設に向けて力を注ぎ、40年6月私立共立歯科医学校を設立。44年2月、日本歯科医学専門学校校長に就任。大正4年9月メリーランド大学より学位ドクトル・オブ・サイエンスを贈られる。9年12月日本歯科医学専門学校理事長に就任し、本学発展の基盤を築いた。昭和11年8月名誉校長となる。若い頃からの熱心な勉学、旺盛な研究心で、中原式咬合器や洗除具など歯科医学に関する多くの発明もある。12年には『日本食養道』を上梓、国民に食育推進運動を試み、食育の大切さを説いた。書、俳句、短歌を好む。16年3月22日逝去、75年の生涯を閉じた。



中原式咬合器



洗除具。歯科診療時に1台の装置で給排水や吸塵・排気などが可能。



『児童と歯牙の関係』



食育が大切であることを実証した富士見小学校の児童と



日本歯科医学専門学校指定第1回卒業生と職員



撮影：秋山庄太郎

名誉学長 ■ 中原 實 先生

芸術、教育、医療人として頂点を極めた巨匠

中原實は大正4年日本歯科医学専門学校卒業。7年ハーバード大学歯学科卒業。第一次大戦の真ただなかに渡欧。パリで義勇兵を志願し、仏国歯科軍医として、ヴァル・ド・グラス陸軍病院、ビッシーの第45戦時病院に勤務、顔面戦傷の兵士の治療にあたった。終戦後、歯科教育事情視察のため、ヨーロッパ各地に滞在。一方、西欧の絵画芸術に魅せられ、安アパートに住まい、モデルのデッサンに励み、ルーブル美術館や画廊をめぐり、若きピカソと一緒に絵を描き、藤田嗣治と意気投合するなど、絵画芸術に傾倒した。大正12年帰国し本学教授となる。昭和16年本学理事長に就任。37年日本歯科医師会会長となる。47年日本私立大学協会会長。自ら絵筆を取り、二科会理事の任にも就く。その作品はわが国を代表する前衛画家として今も光彩を放っている。平成2年10月15日逝去、99歳。



ヴィーナスの誕生 (油彩・カンパス) 115×90cm

1867	(慶応3年)	5月	中原市五郎、長野県にて生まれる
1889	(明治22年)	4月	歯科医術開業試験に合格
		6月	麹町で開業
1893	(明治26年)	5月	歯科医会設立(わが国初の歯科医師団体、東京都歯科医師会の前身)
1900	(明治33年)	11月	麹町区会議員に当選
			『児童と歯牙の関係』発行
1901	(明治34年)		歯科医師による学校歯科検診の実現に貢献。学校歯科医制度の先駆けとなる
1907	(明治40年)	6月	私立共立歯科医学校を千代田区大手町に創立
		8月	千代田区神田雉子町34番地に移転
1909	(明治42年)	6月	麹町区富士見町に移転、私立日本歯科医学校と改称
1911	(明治44年)	2月	中原市五郎、校長に就任
1916	(大正5年)	5月	中原式咬合器を発明し特許を取得する
1919	(大正8年)	12月	財団法人日本歯科医学専門学校に昇格。中原市五郎、理事長に就任
1936	(昭和11年)	9月	中原市五郎、名誉校長となり、加藤清治、校長に就任
1937	(昭和12年)	10月	『日本食養道』発行
1941	(昭和16年)	3月	中原市五郎、逝去。中原 實、理事長に就任
1947	(昭和22年)	6月	旧制日本歯科大学に昇格、大学予科を開設
1948	(昭和23年)	1月	中原 實、学長に就任
1951	(昭和26年)	2月	学校法人日本歯科大学となる
1952	(昭和27年)	4月	新制日本歯科大学となる
1960	(昭和35年)	4月	大学院歯学研究科(博士課程)を設置
1968	(昭和43年)	4月	附属日本歯科技工専門学校(歯科技工士科)を設置
1971	(昭和46年)	4月	附属日本歯科技工専門学校を附属歯科専門学校と改称、歯科衛生士科を増設
1972	(昭和47年)	4月	新潟歯学部を増設
1981	(昭和56年)	4月	中原 爽、学長に就任
		6月	新潟歯学部附属医科病院を開院
1983	(昭和58年)	4月	附属新潟専門学校(歯科衛生士科)を設置
1984	(昭和59年)	8月	中原 爽、理事長に就任
1985	(昭和60年)	5月	本学主導の「口腔保健のための国際姉妹校連合IUSOH」を結成
1987	(昭和62年)	4月	附属新潟専門学校を新潟短期大学(歯科衛生学科)に昇格
1989	(平成元年)	9月	新潟歯学部内に医の博物館を開館
1990	(平成2年)	4月	大学院新潟歯学研究科(博士課程)を設置
1991	(平成3年)	4月	中原 泉、学長に就任
1995	(平成7年)	6月	佐藤 亨、学長に就任
1999	(平成11年)	2月	新潟歯学部先端研究センターを設置
2000	(平成12年)	4月	中原 泉、学長に就任
		7月	中原 泉、理事長に就任
2005	(平成17年)	4月	附属歯科専門学校を東京短期大学に昇格
		1月	千代田区大手町に「日本歯科大学発祥の地」記念碑を建立
2006	(平成18年)	4月	歯学部を生命歯学部、新潟歯学部を新潟生命歯学部と改称
		6月	創立100周年。100周年記念館を竣工
2012	(平成24年)	10月	東京都小金井市に日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニックを開院
		6月	創立110周年を迎えた
2016	(平成28年)	12月	新潟生命歯学部生物科学施設改修



1909年当時の校舎



中原市五郎、日本歯科医専校長にて



1934年当時の附属病院



1972年新潟歯学部入学式



開院当時の新潟病院・医科病院



医の博物館



先端研究センター



創立110周年記念式典



新潟生命歯学部生物科学施設



充実安心のサポート体制

■ 学術奨励制度

- ▶ 優秀な人材を育成することを目的として、学力・人物とも優れた者に学術奨励金を支給します。
- ▶ 年度末に選考を行い、各学年10名以内に対し、1名の者に30万円、そのほかの者には各々10万円を一括支給します。
- ▶ 学術奨励金は、返還を必要としません。

■ 育英奨励制度

- ▶ 在学中、不幸にして学費負担者が死去したために修学が困難になった場合、学生の経済的援助を行うことを目的として、育英奨励金を支給します。
- ▶ 育英奨励金は毎月7万円、年額84万円を支給します。
- ▶ 育英奨励金は、返済を必要としません。

■ 特待生制度

- ▶ 入学試験において成績上位者、成績優秀者および地域特待があり、入学金、授業料、教育充実費、施設維持費をすべて半額に減免するという制度です。

学生納付金

	特待生	一般学生
入 学 金	300,000円	600,000円
年 間 授 業 料	1,900,000円	3,800,000円
年間教育充実費	365,000円	730,000円
年間施設維持費	300,000円	600,000円
6 年 間 合 計	15,690,000円	31,380,000円

*学費ローンについて 学校法人日本歯科大学では、入学金や授業料の支払いに利用できる学費ローンを信販会社3社と提携しております。
お問い合わせ・ご相談は入試課へ。(025-267-1500)

■ 医科病院が“保健室”代わりに

附属の医科病院は、内科、外科、耳鼻咽喉科で構成され、臨床実習などで関連医学を学習します。万一具合が悪くなった場合、医科病院が“保健室”の役割を担っています。また、臨床心理士が毎週来校しており、精神面や生活面に関するさまざまな悩みを相談できます。

■ 保護者説明懇親会



学年ごとに保護者にお集まりいただき、国家試験などの現状を報告するとともに、クラスの指導方針などについて説明しています。

■ 国家試験対策

第1学年から第6学年にかけて、各レベルに応じた整合性のある段階的な教育を実施しています。第

6学年では、これまで学んだ基礎系・臨床系科目の内容と臨床実習での成果をもとに、総合的な歯科医学を徹底的に学びます。



新潟生命歯学部で立つ
東京校小児歯科学講座の郊部洋行教授

新潟と東京の両生命歯学部の連携

■ 交換授業

日本歯科大学は新潟と東京に2つの歯学部がありますが、同じ教育方針を共有し学生に対し指導しております。その1つとして、さまざまな授業科目で新潟生命歯学部、東京の生命歯学部の教員がお互いに行き来し、授業をする交換授業を行っています。

■ 合同ワークショップ

少子高齢化を伴う地域医療、最先端の医療技術など医療はさまざまな対応が迫られています。そうした社会要請にこたえるために、教員および職員的能力向上のため研修を積極的に展開しています。合同ワークショップの期間中、新潟と東京の教職員が昼夜を問わず白熱した議論を交わします。



合同ワークショップ

患者さんの笑顔のために

「お世話になります」と言って入室される患者さん。秩父地方で昼夜を問わず使われる親しみを込めた挨拶です。

患者さんのほとんどは歯科治療に対する恐怖心や苦手意識を持つ方々です。「お変わりないですか？」と聞きながらはじまる世間話。趣味や仕事、家族のことなど話が弾みます。時には声をひそめて悩み相談も始まります。そのような会話の中で、その方の生活スタイルや考え方などを把握して、治療に対するご希望を伺っていきます。

大学で教えていただいたスタンダードな治療をベースに、その方にとって最善の治療とは何なのかを一緒に決めていく。歯科治療は歯科医師と患者さんの共同作業で成り立ちます。

「お世話になりました」と笑顔で退室される患者さん。辛く痛い治療であっても、いつでもどんな時でも笑顔でお帰りいただくのが目標です。

「終わるのがさみしいです」と長い治療期間を終えてリコールに入る患者さんが言うてくださる時にやりがいを感じます。

慕われて頼られる歯科医師になるために、私たちは一生勉強して知識と技術の引き出しを増やしていかなければなりません。

大学卒業後も縦・横のつながりが強く、先輩・後輩との接点が多いのが伝統ある日本歯科大学の特長だと思います。いろいろな研修会、大学主催の学術フォーラム、ポストグラデュエートコース、女性歯科医師の会に参加し、これからも日々研鑽していきたいと考えています。

すべては患者さんの笑顔のために!!



嶋田 早苗 先生

1995年日本歯科大学新潟歯学部卒業。
「しまだ歯科医院」副院長。有床義歯学会、
日本アンチエイジング歯科学会、Er-
YAGレーザー臨床研究会などに所属。

嶋田 出 先生

1993年日本歯科大学新潟歯学部卒業。
埼玉県秩父郡小鹿野町「しまだ歯科医院」
院長。

M E S S A G E 先輩からのメッセージ



來生 知 先生

1995年日本歯科大学新潟歯学部卒業。横浜市立大学大学院医学研究科口腔外科学准教授。医学博士。横浜市立大学医学部口腔外科学講座入局。同大学院を経て2001年米国FDA Visiting Fellow、2006年Stanford大学医学部研究員。2010年より現所属。日本口腔外科専門医、日本がん治療認定医(口腔外科)、国際口腔顎顔面外科専門医。

人生の岐路を決める心を育む

幼少より新潟で育ち家系に医療者が多いこともあり、新潟校への進学を自然に選択しました。在校当時クラブ活動が盛んで、学生数も程よく多くが一人暮らしをしていたため、先輩・後輩を問わず繋がりが深く、今でも続くたくさんの絆を持つことができました。

卒業後は医学を含めた広い視野で歯科医療を修練したいと考え、医学部の口腔外科を選びました。学生時は矯正歯科に興味がありましたが、口腔外科臨床で経験した口腔がん治療の難しさに触れ、研究を通じてがんを根治させることがライフワークへと変わっていきました。その後アメリカ留学でさまざまな国の人々と働き、東海岸、西海岸でそれぞれ違った文化や多様な価値観にも触れました。研究成果としてがん再発に特定の細胞群が関わることを見つけ、新規治療法の特許を取得し現在製薬会社と開発を行っています。

現職では口腔外科の臨床を行いながら創薬を目指した先端的研究を行っています。学生時からは紆余曲折を経て目標は定まりましたが、これまでの経験は結果として繋がっていて現在の仕事や価値観の基盤となっています。岐路に立った時こそ自分が本当にやりたいことを考え、選ぶことが後に悔いのない決断となることだと感じます。振り返ると人間形成に重要な大学時のさまざまな経験や先輩方の言葉が影響しているように思います。日本歯科大学の特長は長い歴史や伝統だけでなく、たとえ初対面でも同窓の先生に感じる「ノリの良さ」と親近感”だと思っています。

新潟は食べ物が美味しく街の人も優しいので生活しやすい街です。先輩たちも面倒見のよい方ばかりなので安心して学び、将来は多様な社会に対応できる広い視野を持った歯科医師を目指してください。



April

入学式
第1学年オリエンテーション合宿
富士見・浜浦フェスタ
クラブ活動週間(合同合宿)

4



第1学年オリエンテーション合宿

May

富士見・浜浦フェスタ
クラブ活動週間(合同合宿)

5



June

創立記念日
健康診断
浜浦祭

6



4月、日本歯科大学新潟生命歯学部に入學すると、大きな学校行事が続きます。まずは、第1学年オリエンテーション合宿。ともにこれから6年間学び合う友と親睦を深めます。5月の連休には生命歯学部との合同合宿。6月の浜浦祭では、先輩、後輩の垣根を越えて学生全員で学園祭を盛り上げます。クラブ活動や、志を同じくする仲間とともに、あなたのキャンパスライフを創ってください。



CAMPUS LIFE



October

後学期授業開始

10



November

11



December

卒業試験
冬期休暇

12



July

夏期休暇

7



August

夏期休暇

歯学部学生総合体育大会(歯学体)

8



September

前学期定期試験

9



一緒に充実した
学生生活を過ごして
みませんか。



村戸 建宏

学生委員会委員長
新潟生命歯学部5年
石川県金沢市出身

本学では学生が主体となって学生会を組織し、新入生歓迎会や浜浦祭、交換留学生の歓迎会などさまざまな学校行事の運営に携わっています。国家試験を見据えた勉強は大変ですが、浜浦祭などの運営を通じて地域の方々と交流できるのはとても励みになります。

学生会は、いわゆる生徒会のような組織ですが、和気あいあいと各学年の学生が集まって楽しく活動しています。学生部の先生や多くの学内の先生の協力をいただきながら、さまざまなイベントを通じて学生のキャンパスライフのサポートも行っています。

新潟生命歯学部では、先生や先輩・後輩とのつながりや絆を大切にしている、これらの絆は卒業して歯科医師になった後も続いていく大切なものです。学生会の活動を通じて先生や学生間の強いつながりを作ることができますし、新しく入学される皆さんをサポートしていきたいと思っています。

皆さんも一緒に本学で充実した学生生活を過ごしてみませんか。



January

冬期休暇

1



February

後学期定期試験

歯科医師国家試験

2



March

卒業式

3



クラブ活動

日本歯科大学新潟生命歯学部クラブ活動は、体育会系、文化会系、学会系に分かれ、体育会系は全国の歯科大学が集う全日本歯科学生総合体育大会(歯学体)などの大会で競い合います。また、文化会系や学会系は、浜浦祭での発表の機会があります。

陸上部とともに汗を流しましょう!!



猪子 修平
いのこ しゅうへい
陸上部主将
新潟生命歯学部5年
北海道北見市出身

本学の陸上部は、数年前から部員が徐々に増えてきて、3年前から歯科学生総合体育大会(歯学体)にも出場しています。現在は部員が20名いて、広島、東京、横浜などの各所で大会に参加しました。

僕は砲丸投げに参加して、前年2回が準優勝し、今年度初優勝することができました。他の部員も好成績を残していて、今年度はリレーで3位に入賞し、他にも各個人競技で6位以内の入賞をおさめています。

陸上部は雰囲気もよく、皆仲良く活動している部活です。



トレーニング
ルームも完備



体育館の1階にはトレーニングルームが完備されています。ランニングマシンやエアロバイクからベンチプレスや腹筋を鍛えるマシンまでありますので、それぞれの用途に応じて鍛えることができます。

■ 体育会系

ウィンドサーフィン部
空手道部
剣道部
硬式庭球部
硬式野球部
サッカー部
柔道部

少林寺拳法部

水泳部
スキー部
ソフトテニス部
バスケットボール部
バドミントン部
バレーボール部
ボウリング部

ラグビー部

陸上競技部
ワンダーフォーゲル部
スキューバダイビング同好会
スノーボード/サーフィン同好会
フットサル同好会

■ 文化会系

軽音楽部
国際交流部
写真部

シネマ倶楽部

PMA
温泉卓球同好会
華道同好会

茶道同好会

自動車同好会
ESS同好会

■ 学術会系

解剖学グルンド
歯周病学グルンド

微生物学グルンド
病理学グルンド
放射線学グルンド

麻醉学グルンド
SCRIP





合同合宿

毎年早春のクラブ活動週間には、新潟と東京の両生命歯学部による合同合宿が約1週間にわたって行われ、ともに汗を流します。両生命歯学部の交流の場として、なくてはならないイベントです。



東京と新潟
両学部の深い絆が
生まれます



下田 愛美
しもだ あみ
新潟生命歯学部5年
群馬県前橋市出身

4月末から5月の初めにかけて、東京校と新潟校の4年生が集まって勉強合宿を行う富士見・浜浦フェスタと、その後各部活が集まって行う合同合宿が福島県の猪苗代を中心とした地域で開催されます。

富士見・浜浦フェスタでは東京校と新潟校の4年生が混成グループを結成して、グループでの議論を行いながら、与えられた課題の解答を導き出していく形で進められていきます。活発な議論を行ったり、発表を一緒に作成したりすることで、東京校と新潟校の学生間での深い絆が生まれます。

富士見・浜浦フェスタ終了後は引き続き合同合宿が行われます。

私は陸上部として参加しました。東京校・新潟校の学生が集まって、一緒に汗を流し練習を行うことで1つの日本歯科大学ということ深く感じることができ、良い経験となりました。

富士見・浜浦フェスタ

「富士見・浜浦フェスタ」は新潟生命歯学部・生命歯学部の第4学年を対象に行われる合同ワークショップで、2016年は福島県猪苗代で開催されました。

“望まれる歯科医師像とは”をテーマとし、1泊2日の緊密なスケジュールで、新潟校と東京校の学生を混合した班分けをし、課題にしたがい議論を重ね、発表を行います。これにより、日本の歯科医療に貢献する歯科医師となるために、全国29校の歯科大学・歯学部を先導する日本歯科大学特有のプロフェッショナリズムを身に付けることを目標としています。



浜浦祭



浜浦祭は6月に開かれます。新潟短期大学の学生も参加し、学内の敷地には模擬店が並び、特設ステージではイベントがいろいろを添えます。歯科大学ならではの無料歯科相談や公開講座も行われます。

一緒に浜浦祭を盛り上げましょう!



佐藤 遥香
 浜浦祭実行委員長
 新潟生命歯学部5年
 福島県いわき市出身

浜浦祭は毎年6月第2週の週末に行われ、学生が主体となってイベントの企画や運営を行っています。毎年ご当地アイドルやお笑い芸人さんなどをお呼びしたスペシャルライブを開催するほか、特設ステージでの催し物、部活動や同好会による模擬店などさまざまな企画・運営を行っています。

また、新潟病院では無料歯科相談、アイヴィホールでは一般市民の方に向けた公開講座も同時に開催され、学内の先生による講演には毎年多くの方にご参加いただいています。

学生だけでなく、日頃お世話になっている近隣の方々やご来場された方々に楽しんでいただけるような学園祭になるように、浜浦祭実行委員長として盛り上げていきたいと思っています。

皆さんも私達と一緒に浜浦祭を盛り上げていきませんか?



オープンキャンパスもやってます!



グラウンドでは
 対外試合も
 やってるよ!



無料歯科相談

公開講座

MY NDU LIFE

日歯新潟に通う先輩たちはふだんどんな生活をしているのかな？
勉強に、部活にプライベートなどなど……。ちょっとのぞいてみよう！

MY NDU LIFE

部活はPMAに
所属しています



勉強も部活も充実した 大学生活

本学では、第1学年から高校より少し発展した一般教養の授業だけでなく、歯科に直接関わる講義も行われます。

前期では早期臨床実習を行い、併設されている病院内の見学をしたり、プロフェッションの授業ではさまざまな歯科医師の方に講義をしていただき、その内容について少人数のグループで話し合ったりします。後期になると歯科医師国家試験につながる内容の講義が増え、ファンダメンタルスキル実習という授業では実際に歯科材料を用いた実習や、患者さんとのコミュニケーションの取り方などを学ぶことができます。

部活動はPMA(ポピュラーミュージック部)に所属しており、主にギターを弾いています。入学後にギターを始めたのでまだまだ初心者ですが、好きなメンバーでバンドを組み、ライブに向けて好きな曲を練習し演奏することで、充実感や達成感を得ることができます。休日には友人と映画やショッピングに出かけたり、読書をしたりして楽しんでいます。

茂木 美沙希
新潟生命歯学部2年
群馬県藤岡市出身



PMAの活動では、年に数回ライブハウスを借り切って演奏します



課題に対しグループで討論して
解決をはかるPBL授業



コミュニケーションの基本的知識を
ロールプレイなどで学びます



マルチメディア臨床基礎実習室を使用した
基本的な手技を学ぶ授業もあります

茂木さんのある1週間(第1学年時)

■は実習

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
8:45	健康科学	基礎独語	生活と環境	材料科学	ファンダメンタル スキル実習II	
10:30	熱と物質の物理	総合英語	ヒトの一生	国語表現法	ファンダメンタル スキル実習I	
12:00	お昼休み					
13:00	経済学	基礎科学	自然科学実習	青年心理学	歯科医学入門 演習(PBL)	友人と映画や ショッピング
14:45	自然現象の数学			医学概論・ 歯科医学史		
16:30	生体物質の化学			細胞の生物学		
18:00	図書館で勉強	PMA	ITセンターで勉強	PMA	友人とご飯	

MY NOU LIFE

文武両道をモットーに



訪問歯科診療では貴重な経験をさせてもらっています



病院実習の空き時間にはクラスメイトと情報交換も



平井 悟
ひらい さとる
新潟生命歯学部6年
静岡県榛原郡出身

水泳部では大学近くのプールをよく利用します

第5学年になると、大学内に併設された大学病院で臨床実習が始まります。臨床実習では先生方の診療の見学を通して、今まで勉強してきた知識や技術に実際に触れ、自分で患者さんに対して診療をすることで、4年生までに学んだ知識の確認はもちろん、歯科治療に対する視野が大幅に広がります。

また実際に臨床の場でさまざまな患者さんと触れ合うことで、コミュニケーション能力や実践力が身につく、将来歯科医師になるために必要な患者さんに対する配慮の仕方を習得することができます。特に新潟

病院では、登院生も訪問歯科診療に随伴し実習を受けることができます。さらに、隣接する医科病院では内科の見学などさまざまな医科診療に触れる機会があります。

部活動は水泳部に所属しています。部活の仲間や先輩方、先生方とかかわることで、歯科診療でも大切な礼儀や常識を身に付けることができ、また基礎体力も身に付くことで、試験前の勉強にも活かすことができ、非常に有意義な大学生活を送れます。私は文武両道をモットーに勉強、部活動、息抜き、とメリハリをつけて楽しく充実した大学生活を送っています。

平井くんのある1週間(第5学年時)

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
8:45						
10:30	病院実習	病院実習	病院実習	医科病院(耳鼻科)実習	病院実習	
12:00	お昼休み					
13:00	病院実習	病院実習	在宅診療実習	病院実習	地域保健実習	友人と遊びに
18:00	学習室で勉強	ジムでトレーニング	水泳部	セミナー室で勉強	水泳部	

■は実習



休日には市内から少し離れた大型ショッピングモールに遊びに行きます



おながが空いた時には新潟駅近くのステーキ屋さんでガッツリと!

About the NIIGATA

にいがたおすすめMAP

新潟生命歯学部がある新潟市中央区は市の中心に位置し、緑も多く生活に便利なところ。買い物スポットのある万代や古町、日本海を望める展望台など、見どころ満載！ そんな大学周辺のおすすめスポットを紹介します。

西海岸周辺



1 関屋浜の夕日

新潟生命歯学部のすぐ近くにある関屋浜から臨む夕日1は「絶景」の一言。マリニピア日本海2は本州日本海側最大級の水族館でイルカのショーはちびっから大人まで大人気。そのすぐそばにあるジェラート専門店ジェラテリアポポロ3のアイスは、やみつきになるおいしさです。



2 マリニピア日本海



3 ジェラテリアポポロ

古町周辺



4 新潟三越

昔ながらの街並みを残す古町エリアには、多くのお店が連なるふるまちモールや百貨店の老舗、新潟三越4があります。新潟名物たれかつ丼が食べられるとんかつ太郎5も古町にあります。古町エリアから少し足をのびた場所にある白山神社6は、新潟の総鎮守。初詣や新潟まつりの時期は露店が林立し、大いににぎわいます。



5 とんかつ太郎



6 白山神社

学生会のおすすめ

食品スーパーやホームセンターから映画館まであるDeKKY 4017。複合レジャー施設のROUND 18。何でも揃う便利さが魅力のイオン新潟南ショッピングセンター9。日歯大の近くにある関屋ショッピングセンター10には、薬局、食品スーパー、ヤマダ電機やブックオフもあります。



7 DeKKY401



8 ROUND 1



9 イオン新潟南ショッピングセンター



10 関屋ショッピングセンター

柳都大橋周辺



11 朱鷺メッセ



12 みなとびあ

朱鷺メッセ11はさまざまなイベントが開催されるコンベンションセンター。31階にある展望台からは市内を一望することができます。信濃川の河口にあるみなとびあ12は新潟市の歴史博物館です。

スポーツ観戦



13 デンカビッグスワンスタジアム



14 HARD OFF ECOスタジアム

サッカーJリーグで2番目にサポーターが多いのがアルビレックス新潟。その本拠地ビッグスワンスタジアム13には熱狂的サポーターが応援にかけつけます。そのとりにあるHARD OFF ECOスタジアム14はプロ野球の公式戦も開催されます。

日本海

西海岸周辺

関屋浜 1

関屋ショッピングセンターは近くて便利です。

日本歯科大学
新潟生命歯学部

私たちがよく行くおすすめスポットをご紹介します！

関屋駅

10 関屋ショッピングセンター

千歳大橋

DeKKY401 7

8 ROUND 1

万代周辺



15 万代橋

日本百名橋にも選ばれた万代橋15の周辺は、大型ファッションビルのLoveLa万代16、LoveLa2 17に加え、映画館も入るビルボードプレイス18や伊勢丹が立ち並ぶ、新潟市で一番の繁華街です。新潟日報メディアシップ19ではさまざまなイベントも開かれています。万代シティバスセンター内には、なぜか大人気のカレーライスが食べられるお蕎麦屋さんもあります。ぜひ一度お試しあれ！



18 ビルボードプレイス



16 LoveLa万代



17 LoveLa2



19 新潟日報メディアシップ

新潟駅周辺



首都圏までは
新幹線で
ひととび!



20 ビックカメラ



21 ジュンク堂書店

やすらぎ堤
周辺



22 りゅうとびあ



23 やすらぎ堤

りゅうとびあ22はコンサートホールや劇場、能楽堂などを備えた新潟市民芸術文化会館。やすらぎ堤23は信濃川下流の堤防で、河岸を整備した緑地帯です。新潟市政100周年植樹祭で植えられた桜と柳が河岸沿いに続き、市民の憩いの場となっています。



日本海最大の都市

にいがた

熊本県

石川 遥子
いしかわ しょうこ
新潟生命歯学部2年
熊本県菊池郡出身

熊本県から新潟へは福岡まで新幹線で移動して、新潟への直行便の飛行機や、伊丹空港経由の便を利用します。飛行機の本数も比較的多くありますので便利です。

大学近くには海もあり自然豊かで過ごしやすいです。

新潟生命歯学部には熊本以外にも九州全土から入学者が多くいますので、九州からもぜひいらしてください。

北海道

櫻田 貴大
さくらだ たかひろ
新潟生命歯学部2年
北海道札幌市出身

北海道から新潟への移動はいつも飛行機を利用しています。新千歳空港と新潟空港の間には、1日数便のフライトがあるためとても便利です。

北海道の寒さと比べると新潟市内は雪も降りませんし、気温も氷点下を下回る日もまずありません。

大学がある浜浦町は、新潟市の中心部に比較的近くて街中への買い物などにとっても便利で、過ごしやすいところです。



沖縄県

山里 祥子
やまざと しょうこ
新潟生命歯学部2年
沖縄県那覇市出身

沖縄と新潟の間は、飛行機の直行便が利用できるので移動するのも大変便利です。

入学する前の印象として、新潟は寒くて雪がすごく降ると思っていましたが、新潟市内は雪も少なくて過ごしやすいです。また、冬には市内から少し離れますがスキー、スノーボードなどのウィンタースポーツも楽しめます。

毎年沖縄からも本学に入学してきていますので、ぜひ沖縄からも新潟にいらしてください。

香川県

樋口 大樹
ひぐち たいき
新潟生命歯学部2年
香川県坂出市出身

香川県から新潟へは、大阪伊丹空港まで移動して新潟空港への飛行機を使ったり、新幹線を使ったりして移動することができます。

四国から来ている学生はあまり多くありませんが、学内では四国出身の先輩とのつながりも強く、中国・四国地方の県人会も開催されます。

ぜひ四国からも多くの方に入学していただければと思います。

東京都

飛永 環
とびなが たまき
新潟生命歯学部2年
東京都小金井市出身

新潟は東京から新幹線で2時間くらいで行くことができます。大学のある新潟市内は市外に比べ、冬でも雪が少なく、とても暮らしやすいです。

また、新潟には信濃川をはじめとする多くの川が流れていて、川沿いの豊かな自然や、橋の上から見える景色はとても綺麗です。大学内も自然豊かで、大学の裏にある林ではたまに雉に出会えたりします。

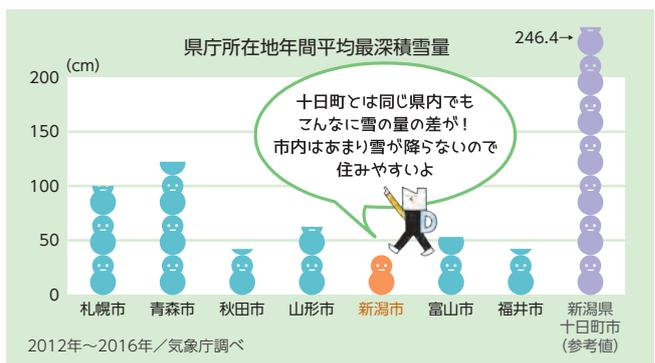
日本海側最大の交通拠点

毎年約100万人が利用する新潟の空の玄関口、新潟空港。国内線は北は札幌から南は沖縄まで、多くの主要都市と直通便が通っています。国際航路もソウルをはじめ多数の直行便が開通されています。東京へは、上越新幹線で最短97分！ 関西方面へのアクセスも充実しています。関越自動車道や北陸自動車道などの高速道路も整備されており、車、高速バスの移動も便利です。また海路も新日本海フェリーでは、新潟を経由して敦賀と北海道を結んでいます。2007年、政令指定都市に制定された新潟は、日本海側最大の都市として発展を続けています。

年中通して過ごしやすい気候

新潟といえば雪深く寒いというイメージですが、右のグラフからもわかるように内陸部は別として、新潟市は降雪量は少なく、積もること

とはあまりありません。1、2月の最低気温も氷点以下になることの方がまれです。また、夏季の平均気温もそれほど高くないことから、1年を通してとても過ごしやすい都市といえます。



OPEN CAMPUS 2017

日本歯科大学新潟生命歯学部 オープン・キャンパス

高校生はもちろんどなたでもご参加いただけます!

2017年度開催日程 (予定)

浜浦祭と
同時開催

開始●11:20(受付10:30)～終了●16:00

5月20日(土)

6月10日(土)

7月26日(水)

8月8日(火)

8月22日(火)

9月30日(土)



ここがポイント!

- マルチメディア臨床基礎実習室のすばらしさを体験
- 服装は自由 (白衣は貸出いたします)
- ご家族の同伴も歓迎 (保護者説明会も開催予定)
- 参加者は受験料が免除 (1回分)
- 市外から参加の方へ宿泊補助

※AO入試の受験はオープンキャンパスへの参加が条件です。

おもなプログラム (予定)



受付では在学生がみなさまをお出迎えいたします。



最初に教員や在学生による説明会を実施します。



ランチを食べながら在学生にさまざまな話を聞くことができます。



マルチメディア臨床基礎実習室を使って実習を体験できます。



学部の施設だけでなく、手術室など新潟病院内も見学します。



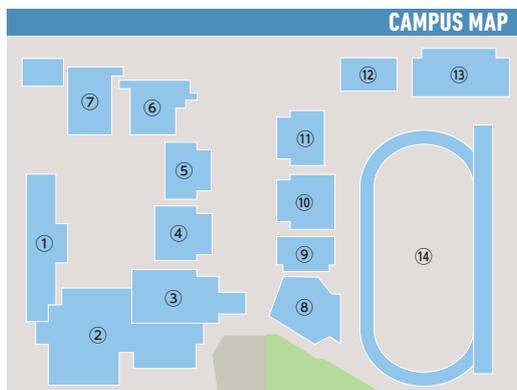
このほか、女子寮見学や入試個別相談も行っています。

お問い合わせは 日本歯科大学新潟生命歯学部 入試課

日本歯科大学新潟生命歯学部 ホームページ

tel. 025-267-1500 <http://www.ngt.ndu.ac.jp>

詳しくは
ホームページを
ご覧ください!



- ① 医科病院
- ② 新潟病院 (コンビニエンスストア)
- ③ 本館 (事務室・図書館)
- ④ 1号館 (アイヴィホール・講義室・マルチメディア臨床基礎実習室)
- ⑤ 2号館 (講義室・実習室・ITセンター)
- ⑥ 3号館 (新潟短期大学主要校舎)
- ⑦ 先端研究センター
- ⑧ 講堂
- ⑨ 医の博物館、GAKUSHOKU、売店
- ⑩ 4号館 (講義室・実習室・セミナー室)
- ⑪ 5号館 (講義室・実習室)
- ⑫ 学生会館 (武道場)
- ⑬ 屋内運動場 (トレーニングルーム)
- ⑭ グラウンド



Google インドアビュー

大学施設の内部を
WEBから覗いてみよう!



大学は敷地内全面禁煙を実施しています。ご理解、ご協力をお願い申し上げます。
キャンパス禁煙支援委員会

- ➔ 新潟駅から新潟交通バス西循環で約25分
浜浦町1丁目下車 徒歩1分
- ➔ JR越後線関屋駅から徒歩10分
- ➔ JR新潟駅から車で約25分

日本歯科大学 新潟生命歯学部

〒951-8580 新潟県新潟市中央区浜浦町1-8 Tel: 025-267-1500

新潟生命歯学部

検索



入学試験要項のご請求はこちらへ